

# PP-50BD PP-50 PP-7050BD ユーザーズガイド

アプリケーションの使い方

本製品に同梱されているアプリケーションについて 説明します。

プリンタードライバーの使い方

プリンタードライバーの基本的な操作を説明します。



ディスク作成の基本的な操作を説明します。

ディスクの発行~応用編~

ディスク作成の応用的な操作を説明します。

メンテナンス

本製品を最適な状態でご使用いただくための メンテナンスなどを説明します。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明します。

## 付録

本製品で使用できる消耗品、各種サービス・サポート、 製品仕様について説明します。





# 本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

### 揭載画面

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り PP-50 使用時の Windows Vista の画面を使用しています。

# マニュアル構成

本製品には、次の説明書が用意されています。

#### Windows OS をお使いの場合

搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業、およびソフト ウェアのインストールについて説明しています。はじめにお読みください。
本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、各種ト ラブルの解決方法について説明しています。 Discproducer Utility & Documents Disc に収録されています。ソフトウェアのイ
ンストール後は、スタートメニューから表示させることもできます。

#### Mac OS をお使いの場合(PP-50 のみ)

スタートアップガイド	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業について説明して います。はじめにお読みください。 ※ソフトウェアのインストールと設定については、「ユーザーズガイドfor Mac」 をご覧ください。
ユーザーズガイドfor Mac	ソフトウェアのインストール、本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メン テナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法について説明しています。 Discproducer Utility & Documents Disc For Apple Mac OSに収録されています。 ソフトウェアのインストール後は、[Launchpad]-[EPSON Software]-[EPSON Total Disc Maker] から表示させることもできます。

# 商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。
- Adobe は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

# もくじ

本文中のマークについて	2
掲載画面	2
マニュアル構成	2
商標	3

# アプリケーションの使い方.....7

EPSON	l Tota	l Dis	c Mak	er					. 7
EPSON EPSON EPSON EPSON	Total Total Total Total Total	Disc Disc Disc Disc Disc	Maker Maker Maker Maker	と の; の;	は 起動 画面構 ルプの	······ 成. · · 表示:	····· ···· 方法.	· · · · · · · ·	. 7 . 7 . 9 10
EPSON	l Tota	l Dis	c Set	up					11
EPSON EPSON EPSON EPSON	Total Total Total Total	Disc Disc Disc Disc	Setup Setup Setup Setup	と の; の;	は 起動 画面構 ルプの	····· 成 表示	···· ···· 方法.	  	11 11 12 15
	l Tota	l Dis	c Mon	it	or				16
EPSON EPSON EPSON EPSON	Total Total Total Total Total	Disc Disc Disc Disc	Monit Monit Monit Monit	or or or	とは の起動 の面面	 「構成」	···· ···· 示方》	···· ··· 去	16 16 16 18

# プリンタードライバーの使い方19

EPSON Total Disc Maker からの表示1 EPSON Total Disc Setup からの表示2 [スタート]メニューからの表示2
EPSON Total Disc Setup からの表示2 [スタート]メニューからの表示2
[スタート]メニューからの表示2
■ プリンタードライバーの設定2
[基本設定]画面2
[ ユーティリティー ] 画面2
■ プリンタードライバーの基本的な使い方?

■ プリンタードライバーのヘルプ表示.....28

ディスクの発行~基本編~....29

■使用できるディスクの種類	29
印刷できるディスクの種類	29
書き込み / 読み込みできるディスクの種類	30
■ ディスクの取り扱い	31
使用上の注意	31
保管時の注意	31

■CD/DVD/BD 複製についての注意事項	32
■ 印刷可能領域	32
印刷領域の設定	33
■ディスクのセット	34
■ディスクの編集	35
書き込みデータの登録 レーベルの作成 ディスクの発行 JOB の一時停止とキャンセル JOB を優先して発行する	35 38 49 52 53
■ディスクの取り出し	54

# ディスクの発行~応用編~....55

■大量のディスクを作成する	(標準モード)	55
---------------	---------	----

■用途に応じて2種類のディスクを発行する
(少量発行モード)58

- 定形外レーベルサイズのディスクに印刷する 62

ユーザー定義サイズの登録・設定方法	62
レーベルサイズの変更 / 削除	65

- ■印刷の色を調整する......66
- ■ディスクからデータをコピーする (PP-50BD/ PP-7050BD のみ)68

### メンテナンス.....75

■ インクカートリッジの交換	75
インク残量の確認方法 インクカートリッジの交換方法	75 76
■ノズルチェック	79
ノズルチェックの操作手順	79
■ ヘッドクリーニング	80
ヘッドクリーニングの操作手順	81
■ ギャップ調整	82

■印刷位置補正	84
■本製品が汚れているときは	86
外装面のお手入れ 内部のお手入れ 通風孔のお手入れ	86 86 87
■メンテナンス情報の確認	88
<ul><li>■メンテナンス情報の確認</li><li>■インク吸収材の交換</li></ul>	88 90
<ul> <li>■メンテナンス情報の確認</li> <li>■インク吸収材の交換</li> <li>☆換時期の確認方法</li></ul>	<b>88</b> <b>90</b> 90

# 

■ トラブルと対処法	93
電源 / 操作パネルのトラブル	93
ディスク搬送(供給 / 排出)のトラブル	94
ディスク書き込み / 読み込みのトラブル	95
レーベル印刷のトラブル	96
その他のトラブル	98
■ ランプが点滅 / 点灯している	100
■EPSON Total Disc Monitor で確認する	107
■ ディスクが発行できない	108
■ ディスクが出てこない	112
ドライブトレイが出てこない	112
プリンタートレイが出てこない	113
■ディスクの記録面がインクで汚れる	115

付録	117
■ サービス・サポートのご案内	. 117
■製品仕様	. 120
基本仕様	. 120
■消耗品	. 124
EPSON 認定ディスク インクカートリッジ	. 124 . 124

# アプリケーションの使い方

# **EPSON** Total Disc Maker

## EPSON Total Disc Maker とは

EPSON Total Disc Maker は、書き込みデータの編集、レーベル面の印刷データの編集、および本製品(PP-50BD、PP-50、PP-7050BD) への発行を行うソフトウェアです。

EPSON Total Disc Maker では、本製品へのデータ書き込みとレーベル印刷の実行を「発行」と呼びます。発行す ることで、本製品が CD、DVD または BD\* にデータを書き込み、レーベルを印刷し、ディスクができ上がります。 PP-50BD/PP-7050BD では、CD、DVD、または BD を読み込んで、データをハードディスクに保存すること もできます。

PP-7050BD では、作成した BD のエラーレートを測定することもできます。 \* BD への書き込みは PP-50 では行えません。

### EPSON Total Disc Maker の起動

#### Windows 10 の場合

#### Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で、 - [EPSON Total Disc Maker] の順にクリックします。

#### Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ]-[EPSON Total Disc Maker]の順にクリックします。

#### Windows 7/Windows Vistaの場合

(スタート) - [すべてのプログラム] - [EPSON Total Disc Maker] - [EPSON Total Disc Maker] の順に クリックします。

#### Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003の場合

[スタート]-[すべてのプログラム]-[EPSON Total Disc Maker]-[EPSON Total Disc Maker]の順にクリックします。

		<ul> <li>         うォルダ         </li> </ul>	¥Program Files¥EPSON¥Total Disc Make	¥Sample v	
		ファイル名	ボリュームラベル 種類	更新日時	
		Sample_01	.tdd	2008/01/17 0:00:00	
**		Sample_02	. tdd	2008/01/17 0:00:00	
<u></u> \$5		▼ 起動時にこのダイアログ	を表示する(S)		
				開く(0) キャンセル	
<ul> <li>・ [開く]ダイアログが表示された場合は、[キャンセル]をクリックすると、[開く]ダイアログが 閉じ、ディスクビューがアクティブになります。</li> <li>・ [開く]ダイアログで、Total Disc Maker データファイルを選択して[開く]をクリックすると、 選択したファイルが開かれ、発行ビューがアクティブになります。</li> </ul>					

#### \_ EPSON Total Disc Makerの画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Maker の画面構成を説明します。 使い方の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

# ディスク ビュー

EPSON Total Disc Maker を起動する、または他のビューで [ディスク]をクリックすると、ディスク ビューが表示されます。

ディスク ビューでは、ディスクに書き込むデータを編集します。

🏷 EPSON Total Disc Maker - ファイル(F) 表示(V) ツール	新規ファイル レ(T) ヘルプ(H)	- • ×
<b>ए</b> <del>7</del> 120		
& <b>.</b>	a 🛤   D	
ata×▲▼	R.	
種類の選択		
☆☆ データ80 ☆☆ データ010 ☆☆ ビデオ D10 データCD 音楽 CD 音楽 ST-身 CD ビデオ CD ビデオ CD ビデオ CD	作成するディスクの種類を選択してください。	
適用(A)		

# レーベル ビュー

ディスクビュー、発行ビューの [ レーベル ] をクリックすると、レーベル ビューが表示されます。 レーベル ビューでは、ディスクのレーベル面に印刷するデータを編集します。

② EPSON Total Disc Maker - 新規ファイ, ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイア	ν Þト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
C 7120		
A         品         10         1           テンプレート         背景		
	-	読み込み先 データ ···
		分割数 2 ▼
•	•	· 通用(A)

# 発行ビュー

ディスクビュー、レーベルビューの[発行]をクリックすると、発行ビューが表示されます。 発行ビューでは、書き込むデータとレーベルを本製品に発行します。

データを書き込む(D)	◎ ちょう レン ◎ レーベルを印刷する(L)	出力機器 「PP-50 1 ・ 発行モード
名前	<del>Ч</del> /Х	復年モード 供給元 スタッカー1 CD-R 排出先 スタッカー3 書参込み確認 レーベル種類 CD,DVD レーベル
憧類 ポリュームラベル サイズ[™B]		日期モード設定 1 2 きれい 一 速い 検数 1 で 発行(P)

# EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Maker のヘルプには、EPSON Total Disc Maker の使用方法と仕様が記載されています。

EPSON Total Disc Maker を起動します。
 起動方法は、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

2 ツールバーの 2 [ヘルプ]をクリックする

	EPSON Total Disc Maker のヘルプは、以下の方法でも表示できます。
参考	• EPSON Total Disc Maker を起動し、【F1】を押す
	• EPSON Total Disc Maker を起動し、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックする

# **EPSON** Total Disc Setup

# EPSON Total Disc Setup とは

EPSON Total Disc Setup は、本製品をパソコンに登録するソフトウェアです。また、発行モード、使用するスタッカーやドライブなど、本製品でディスクを発行するための基本的な設定も行います。

### EPSON Total Disc Setup の起動

#### Windows 10 の場合

 任 (スタート) − [すべてのアプリ] − [EPSON Total Disc Maker] − [EPSON Total Disc Setup] の順にク リックします。

#### Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で、 - [EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。

#### Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ]-[EPSON Total Disc Setup]の順にクリックします。

#### Windows 7/Windows Vistaの場合

(スタート) - [すべてのプログラム] - [EPSON Total Disc Maker] - [EPSON Total Disc Setup]の順に クリックします。

#### Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003の場合

[スタート]-[すべてのプログラム]-[EPSON Total Disc Maker]-[EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。



EPSON Total Disc Setup は、以下の方法でも起動できます。

- EPSON Total Disc Maker の 💭 をクリックする
- EPSON Total Disc Makerの[ツール]メニューの[Total Disc Setup 起動]をクリックする

# 

ここでは、EPSON Total Disc Setup の画面構成を説明します。 使い方の詳細は、EPSON Total Disc Setup のヘルプを参照してください。

# セットアップ画面

1 2 3	4 5 6					
(*) EPSOLI Tota Dis ファイルF) 編集(	sc Setup (E) ツール(T) へル (合 関) Ø	プ(H)				
名前	機種名	ホスト名	状態	発行待ち JOB	通信中 JOB	HDD 空き領域
PP-50 1	PP-50	1.5	使用可	0	-	-

1	登録	本製品を登録します。	
2	削除	選択している本製品の登録を削除します。	
3	プロパティー	選択している本製品の[プロパティー]画面を表示します。	
4	-	本製品では使用しません。(PP-100N で使用します。)	
5	Total Disc Monitor 起動	EPSON Total Disc Monitor を起動します。	
6	ヘルプ	ヘルプを表示します。	
名前	ij	本製品の名前が表示されます。	
機種名		本製品の機種名 (PP-50BD/PP-50/PP-7050BD) が表示されます。	
ホスト名		本製品では使用しません。(PP-100N で使用します。)	
状態		本製品の状態が表示されます。	
発行待ち JOB		発行待ち JOB 数が表示されます。	
通信中 JOB		本製品では使用しません。(PP-100N で使用します。)	
HDD	空き領域	本製品では使用しません。(PP-100N で使用します。)	

# 

セットアップ画面の 🗔 [プロパティー]をクリックすると、[プロパティー]画面が表示されます。 [プロパティー]画面の [全般] タブ、[メンテナンス情報] タブ、または [バージョン情報] タブをクリックすると、 各画面に切り替わります。

### [全般]画面

プロパティー - PP-50 1 全般 メンテナンス情報	(PP-50) ■ バージョン情報
名前	PP-50 1
- スタッカー設定	
発行モード	標準モード
スタッカー 1	CD-R
スタッカー 2	排出先
- ドライブ設定	
書き込みリトライ回数	3
プリンター設定	
プリンター名	EPSON PP-50PRN マ ブリンターの設定(1)
☑ エラーが発生したテ	ィスクにエラーマークをつける(E)
	OK キャンセル 適用(A)

項目	説明
名前	本製品の名前を変更できます。この名前は、EPSON Total Disc Maker の発行ビュー で選択する[出力機器]に表示されます。UNICODE 文字は使用しないでください。
スタッカー設定	発行モード、スタッカーにセットするディスクの種類、排出先を設定します。
ドライブ設定	書き込みエラーが発生したときの再試行回数、読み込みモードで読み込みエラーが発生したときの処理継続(PP-50BD/PP-7050BDのみ)を設定します。
プリンター設定	プリンタードライバーの[基本設定]画面を表示します。

# [メンテナンス情報]画面

プロパティー - PP-50 1 (PP-50)		x
全般 メンテナンス情報 バージョン情報		
白巾刷材支数	÷	1,180 [抟]
ドライブ 寿命	:	10.00 [%]
		OK キャンセル 適用(A)

項目	説明
印刷枚数	現在までに印刷したディスクの累計枚数が表示されます。
ドライブ寿命	ドライブの寿命が表示されます。100%に近くなると交換時期です。

# [バージョン情報]画面

「プロパティー - PP-50 1 )	(PP-50)	×
全般 メンテナンス情報	バージョン情報	]
シリアルナンバー	:8	FRM REPORT
バージョン情報		
オートローダー		VGA0000
プリンター	:11	PF-502901 9520000 0
ドライブ	:11	IV-REDUC PPIDE ETR
		OK キャンセル 適用(A)

項目	説明
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号が表示されます。
オートローダー	本製品に内蔵されているオートローダーのファームウェアのバージョンが表示され ます。
プリンター	本製品に内蔵されているプリンターのファームウェアのバージョンが表示されます。
ドライブ	本製品に内蔵されているCD/DVD/BDドライブのファームウェアのバージョンが表示されます。

# EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Setup のヘルプには、EPSON Total Disc Setup の使用方法と仕様が記載されています。

EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

2

ツールバーの 🕜 [ ヘルプ ] をクリックします。



- EPSON Total Disc Setup のヘルプは、以下の方法でも表示できます。
- EPSON Total Disc Setup を起動し、【F1】を押す
- EPSON Total Disc Setup を起動し、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックする

# **EPSON** Total Disc Monitor

# EPSON Total Disc Monitor とは

EPSON Total Disc Monitor は、本製品の現在の状態、インク残量、JOB 情報などを表示するソフトウェアです。 また、JOB の処理を一時停止 / キャンセルしたり、JOB の処理順序を変更したりできます。

### EPSON Total Disc Monitor の起動

#### Windows 10 の場合

任 (スタート) − [すべてのアプリ] − [EPSON Total Disc Maker] − [EPSON Total Disc Monitor] の順に
 クリックします。

#### Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で、 🕖 – [EPSON Total Disc Monitor] の順にクリックします。

#### Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ]-[EPSON Total Disc Monitor]の順にクリックします。

#### Windows 7/Windows Vistaの場合

[ すべてのプログラム ] − [EPSON Total Disc Maker] − [EPSON Total Disc Monitor] の順
 にクリックします。

#### Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003の場合

[スタート]ー[すべてのプログラム]ー[EPSON Total Disc Maker]ー[EPSON Total Disc Monitor]の順にク リックします。

参考	EPSON Total Disc Monitor は、以下の方法でも起動できます。 • EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setupの アレクする • EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setupの[ツール]メニューの[Total Disc Monitor 起動]をクリックする
----	--

# EPSON Total Disc Monitor の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Monitorの画面構成を説明します。

123456	7				
EPS ON otal Disc M initor - PP-5 JのB(J 表示(V ヘレブ(H)	0. Ø				
発行待ち JOB         完了 JOB           JOB名         状態         枚数           20121025         発行中         3           Backup         発行待ち         0           無題         発行待ち         0	種類 10 発行 /1 発行 /1 印刷	供給元 1 1 1	排出先 2 2 2	处理予想 25 分 5 分 2 分	
 デバイスの状態 発行できます。					
C     C     LM     M	ドラ· 書	(ブ 込み中 11%		<ul> <li>単モード</li> <li>スタッカー 1 CD-R</li> <li>スタッカー 2</li> </ul>	
<ul> <li>▲ K</li> <li>列目刷可能枚数</li> <li>1000 枚以上</li> </ul>	(日本) ガル) 待機	/ター 钟		<ul> <li>         現出先 スタッカー 3 排出先         </li> </ul>	

使い方の詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。

1	一時停止	選択された JOB を一時停止します。
2	再開	選択された JOB を再開します。
3	キャンセル	選択された JOB をキャンセルします。
4	すべて選択	発行された JOB をすべて選択します。
5	優先して発行	選択された JOB を優先的に処理します。
6	JOB 詳細情報	選択された完了 JOB の詳細情報が表示されます。
$\bigcirc$	ヘルプ	ヘルプを表示します。
8	操作ガイダンス	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。
9	インクの状態	インク残量が表示されます。
10	プリンターの状態	プリンターの状態が表示されます。
1	ドライブの状態	ドライブの状態が表示されます。
(12)	スタッカーの状態	スタッカーの状態が表示されます。



残り印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安 の値です。印刷データや印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。1000 枚までは「1000 枚以上」と表示され、1000 枚未満になると10 枚単位で表示されます。 [発行待ち JOB] タブ、または [完了 JOB] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。

## [発行待ち JOB] 画面

[発行待ち JOB] 画面には、「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「キャンセル処理中」、「復帰待ち処理中」の JOB の情報が表示されます。JOB を選択し、右クリックすると、[JOB の一時停止]、[JOB の再開]、[JOB のキャンセル]、および[JOB を優先して発行する] が選択できます。

# [完了 JOB] 画面

参考

[完了 JOB] 画面には、完了、およびキャンセルされた JOB の情報が表示されます。

# EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示方法

EPSON Total Disc Monitor のヘルプには、EPSON Total Disc Monitor の使用方法と仕様が記載されています。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

# 2 ツールバーの①[ヘルプ]をクリックします。

EPSON Total Disc Monitor のヘルプは、以下の方法でも表示できます。

- EPSON Total Disc Monitor を起動し、【F1】を押す
  - EPSON Total Disc Monitor を起動し、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックする

# プリンタードライバーの使い方

# プリンタードライバー画面の表示

プリンタードライバーの画面では、プリンタードライバーの設定を変更したり、ノズルチェックやヘッドクリーニン グなどのメンテナンスを行ったりします。

プリンタードライバー画面は、EPSON Total Disc Maker、EPSON Total Disc Setup、[スタート]メニューから表示できます。

■ 基本設定 📑 ユーティリ	71-			心內藏量
	供給元 (1)	スタッカ-1 CD-R	•	
	排出先 (0)	スタッカ−2	•	
32	レーヘル種類 (T)	CD/DVD レーヘンル	-	
	H-F設定	◎ カラ- (C) きれい 0 1	◎ 黒 (B) 速い 2	
外径 1160 内径 450		☑双方向印刷 (H)	色設定 (L)	
マニュアル色補正	レーベルサイズ (S)	標準	<ul> <li>インク草ジ</li> </ul>	// \$#時間 (D) 0 🚔 se
バージョン情報	枚数(P)	1	ED.5	刘プレビュ〜 (V)

# EPSON Total Disc Maker からの表示

- 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。
- 2 [ツール]メニューの[印刷設定]をクリックします。

クリック	ら EPSON Total Disc Ma フ イル(ア) 表示(**)	iker - 新規ファイル ツール(T) ハルプ(H)		
		オプション(0)	_	
	<b>9</b> 7120	Total Disc Setup 起動(S)	T	
	12 E Q Y	Total Disc Net Administrator 起動(N)		
	atatx▲	Total Disc Monitor 起動(M)	_	
	15#5 0\224p	印刷設定(P)		ークリック ーークリック
	理実現の以塞切り			

プリンタードライバー画面が表示されます。

# EPSON Total Disc Setup からの表示

EPSON Total Disc Setup を起動します。
 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

2 本製品を選択し、 🖳 [プロパティー]をクリックします。





プロパティー画面は、[編集]メニューの[プロパティー]をクリックしても表示できます。

3 [プリンターの設定]をクリックします。

名前	PP-50 1	
スタッカー設定		
発行モード	標準モード ▼	
スタッカー 1	CD-R	
スタッカー 2	排出先	
ドライブ設定		
書き込みリトライ回数	3	
クリンター設定		
プリンター名	EPSON PP-50PRN - プリンターの設定(0	<b>―</b> クリ
▼ エラーが発生したテ	・ ィスクにエラーマークをつける(E)	

プリンタードライバー画面が表示されます。

# 

- ┫ [コントロールパネル]を開きます。
- 2 [デバイスとプリンターの表示](または[プリンター]/[プリンターとFAX])を開きます。
- 3 [PP-50PRN]を右クリックし、[印刷設定]をクリックします。



プリンタードライバー画面が表示されます。

# プリンタードライバーの設定

## [基本設定]画面

[基本設定]画面では、レーベル印刷の基本的な設定を行います。

#### EPSON Total Disc Maker から表示させた場合

設定した内容は、EPSON Total Disc Maker にのみ反映されます。EPSON Total Disc Maker を終了させると、 設定は破棄されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書 19ページ「EPSON Total Disc Maker からの表示」を参照してください。

### EPSON Total Disc Setup または[スタート]メニューから表示させた場合

設定した内容はプリンタードライバーの設定として保存され、以降、EPSON Total Disc Maker およびその他すべてのアプリケーションの印刷設定に反映されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書 20 ページ「EPSON Total Disc Setup からの表示」、または本書 21 ページ「[スタート] メニューからの表示」を参照してください。

	🚌 EPSON PP-50PRNのプ	ロパティ				×	
	■ 基本設定 ■ ユーティ	リティー					
1		■供給元 (1)	スタッカ-1 CD-R	•	129残量	2	
2		■排出先 (O)	スタッカ−2	•		2	
3	32	■レーベル種類(T)	CD/DVD レーベル	•		7	
4		- t-h 設定	● カラ- (C) きれい □ 1	◎黒(B) 速い 2		ר אין אר אין	-7
	保华 外径 :1160 内径 :450		☑ 双方向印刷 (H)	色設定 (L)			
5 <b></b>		■レーヘ゛ルサイス゛(S) ■ キセ業カ (P)	標準	✓ インク乾燥	神奇間 (D) 0 📑	sec	-8
	バージョン情報	1080.07		OK ¥	*ンセル へル	17	

1	供給元		書き込み / 印刷を行うディスクがセットされているスタッカーを選択します。
2	排出先		作成済みディスクを排出するスタッカーを選択します。
3	レーベル種類	頁	印刷するディスクのレーベル種類を選択します。
		カラー / 黒	カラー印刷するときは [ カラー ] を、モノクロ印刷するときは [ 黒 ] を選択 します。
		きれい / 速い	1:印刷品質を優先して印刷します。 2:印刷速度を優先して印刷します。
4	モード設定	双方向印刷	チェックするとプリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷するため、印 刷速度が速くなります。 チェックを外すと単方向印刷になり、印刷品質が向上します。ただし、印刷 速度は遅くなります。
		色設定	クリックすると[色設定]画面が表示されます(本書 66 ページ「印刷の色を 調整する」参照)。印刷の色合いを設定します。
(		/*	市販のソフトウェアから印刷する場合のレーベルサイズを以下から選択します。
5	レーベルサイ		• 標準ダイブ・外径   10.0mm、闪径 43.0mm • ワイドタイプ:外径 116.0mm 内径 25.5mm
			<ul> <li>ユーザー定義レーベルサイズ:任意のサイズを設定</li> </ul>
6	枚数		書き込み / 印刷する枚数を指定します。(0 ~ 1000)
$\bigcirc$	インク残量		インクカートリッジ内のインクの残量が目安として表示されます。
8	インク乾燥時	<b>宇</b> 間	レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥 させる時間を設定します。
9	印刷プレビニ	L —	チェックすると、市販のソフトウェアから印刷する場合に、印刷前に印刷結 果のイメージを画面で確認できます。

● [レーベル種類]で[EPSON認定CD/DVDレーベル]を選択すると、[きれい/速い]は[1]に設定され
--

#### \_ [ユーティリティー] 画面

[ユーティリティー]画面では、印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタードライバーの動作に関する設定ができます。

🚌 EPSON PP-50PRNのプロパティ			×
基本設定 □ ユーライリライー			
/スルチェック(J) /スルチェック(J)	紅刷してハルの目詰まりを確認します	ţ	
へッドウリーニング(C) 印刷がかすれた	J汚れたら行ってください		
▲→▲ +*ャッフ*調整(Y) 印刷キ*ャッフ*の調	<u>ಕಿ</u> ಶೆರ್ರಿಕರ		
印刷位置補正(D 7%からの印刷開	6位置の調整をします		
	ОК	**>セル	<u>ヘルプ</u>

ノズルチェック	プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。印刷されたパターンを 確認することで、プリントヘッドが目詰まりしていないかを確認できます。 操作手順は、本書 79 ページ「ノズルチェック」を参照してください。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドを清掃します。プリントヘッドが目詰まりしているときに実行します。 操作手順は、本書 81 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。
ギャップ調整	双方向印刷で、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になったりするときに、 ギャップ(ズレ)を調整します。 操作手順は、本書 82 ページ「ギャップ調整」を参照してください。
印刷位置補正	上下左右方向の印刷位置を補正できます。ディスクの印刷結果を確認し、印刷位置が ずれているときに実行します。 操作手順は、本書 84 ページ「印刷位置補正」を参照してください。

# プリンタードライバーの基本的な使い方

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、使用するプリンタードライバーと、印刷する用紙サイズを設定します。

ここでは、Windows に標準添付のワードパッドでデータを作成し、レーベル印刷する方法を説明します。

◀ ワードパッドを起動します。

2 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。



- 3 使用するプリンターとして [EPSON PP-50PRN] を選択し、[適用] をクリックします。
- 【 [キャンセル]をクリックして[印刷]画面を閉じます。
- 5 [ファイル]メニューの[ページ設定]をクリックします。



### 6

[サイズ]と[余白]を以下の通りに設定し、[OK]をクリックします。

[サイズ]の設定:

標準	[幅]と[高さ]が124×124mmに設定されます。
ワイドタイプ	[幅]と[高さ]が124×124mmに設定されます。
ユーザー定義サイズ	[幅]と[高さ]を任意の数値に設定します。

[余白]の設定:

[左]、[右]、[上]、[下]を各2mmに設定します。





EPSON Total Disc Maker 以外のソフトウェアで印刷するときは、以下の設定で印刷データを作成 してください。 用紙サイズ:124×124mm 上下左右の余白:2mm

- 7 印刷するデータを作成します。
- 8 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。



### 9 [詳細設定]をクリックします。

第プリンタの追加 第プリンタの追加	Microsoft XPS Document Write
EPSON PP-50PRN	
E Fax	
٠	4
状態: 準備完了 📃 場所: コメント:	ファイルへ出力(F) (詳細設定(R)) クリ ブリンタの検索(D)
ページ範囲	The second se
<ul> <li>すべて(L)</li> </ul>	音降数(C): 1 🔶
● 選択した部分(T) ● 現在のページ(U)	
○ページ指定(G): 1-65535	
め、ボモニのため、またけが、ボダ田のたまえもし	11 22 33

プリンタードライバー画面が表示されます。

**10**プリンタードライバーを設定し、[OK] をクリックします。 プリンタードライバーの設定の詳細は、本書 22ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。

	_	2		インク残量		
	供給元(1)	スタッカ-1 CD-R	+	<u> </u>	7	
. H	排出先 (O)	スタッカー2	•		ž	
32	レーベル種類(T)	CD/DVD レーヘッル	•		2	
	モート設定				-	
$(\bigcirc)$		● カラー (C)	○黒(B)			
$\bigcirc$		รุกเท р	_ 速い	· · · ·	3	
標準 外径 :1160		1 77支合印刷 (山)	2 色設定(1)			
内径 :450		N N N DEMIS	Lax/E (L/			
マニュアル色補正	レーベルサイズ(S)	標準	▼ インク乾燥	朝寺間 (D) 0 🗎	sec	
自然な色あい	*#### (D)	1	- CoB	1-91-13 /0 A		

11[印刷]をクリックします。 印刷が開始されます。

# プリンタードライバーのヘルプ表示

ここでは、プリンタードライバーのヘルプの表示方法を説明します。

# EPSON プリンタードライバーヘルプの表示方法

[ヘルプ]をクリックします。

國 基本設定 📑 ユーテ	リティー	八山城長風	
	供給元(1)	スタッカ-1 CD-R マ	
	排出先 (0)	スタッカー2	
32	レーベル種類 (T)		
標準 外徑 1160 内徑 450		か 方 - (C)   基 (B)   きれい   1 2   双方向印刷(H)   全説定(L)	
マニュアル色補正 自然な色あい	レーヘッルサイス (S) 材類 (P)	標準	

# 各項目の説明の表示方法

各項目の説明を表示する場合は、知りたい項目上で右クリックし、[Help]をクリックします。

■ EPSON PP-SUPRNO)	√∪)√74 💌	
福準 外径 1160 内径 450	供給元 (0 技出先 (0) 大かカ-2 レーベル種類 (T) CD/DVD レーベル モード設定 ・ カラー (C) されい 1 2 「双方向印刷 (H) 色設定 (L)_	知りたい項目の上で 右クリック
マニュアル色補正 自然な色あい バージョン情報	レーベルサイズ (S) 標準 <ul> <li>イン乾燥時間 (D) 0 (中) sec</li> <li>枚数 (P) 1 (中)</li> <li>ビロ刷フ いどュー (V)</li> </ul>	

# ディスクの発行〜基本編〜

# 使用できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類と、書き込み / 読み込みできるディスクの種類は異なります。本製品で印刷と書き込みの 両方を行うときは、両方に対応するディスクを使用してください。

### 印刷できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類は、レーベル面がインクジェット方式カラープリンターでの印刷に対応している\*12cm サイズの CD/DVD/BD ディスクです。

\*ディスクの取扱説明書などに、「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されているもの



参考

ディスクの品質が印刷品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。EPSON 認定ディスクの詳細は、本書 124 ページ「EPSON 認定ディスク」を参照してください。

#### \_ 書き込み / 読み込みできるディスクの種類

種類	容量	特徴
CD-R	650MB/700MB	一度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。
DVD-R	4.7GB(片面1層)	一度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R	4.7GB(片面1層)	一度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
DVD-R DL	8.5GB(片面2層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像も記 録できます。 DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R DL	8.5GB(片面2層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像も記 録できます。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
BD-R (PP-50BD、 PP-7050BDのみ)	25GB(片面1層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 容量が大きく、従来の DVD の 5 倍以上の容量のデータを記録できます。 Blu-ray Disc Association が規格の策定や普及促進を行っている規格の BD です。
BD-R DL (PP-50BD、 PP-7050BDのみ)	50GB(片面2層)	ー度書き込まれたデータの書き換え / 消去はできません。 片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、BD-R の 2 倍の容量のデータを 記録できます。

#### 書き込み / 読み込みできるディスクの種類は、以下の通りです。

 ディスクの品質が書き込み / 読み込み品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクの ご使用をお勧めします。EPSON 認定ディスクの詳細は、本書 124 ページ「EPSON 認定ディスク」 を参照してください。
 書き込み / 読み込みできるディスクの種類の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照 してください。

# ディスクの取り扱い

使用上の注意

ſ

	• ディスクを持つときは、記録面を触らないようにしてください。
	<ul> <li>レーベル面および記録面に指紋、汚れ、ホコリ、水滴、キズなどが付かないよう、大切にお取</li> </ul>
	り扱いください。付着したホコリ、汚れ等は柔らかい乾いた布や市販の CD クリーナーで軽く
	拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。
	• ディスクを落下させたり、衝撃を与えないでください。
	• クリップではさむ、折り曲げるなど、無理な力をかけないでください。
	• 粘着性のあるシールを貼らないでください。書き込み / 読み込み、印刷、および再生ができな
	くなる可能性があります。
	<ul> <li>ゴミやホコリの多いところでは、使用しないでください。</li> </ul>
	• 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。
注意	<ul> <li>ディスクを積み重ねた状態で放置すると、ディスク同士が貼り付く場合があります。</li> </ul>
	<ul> <li>印刷直後に印刷面に直接手で触れたり、水滴が付くと、にじむ場合があります。</li> </ul>
	• 印刷後は、印刷面を十分に乾かしてください。ただし、ドライヤー等を使用せず、自然乾燥さ
	せてください。
	<ul> <li>文字の書き込みは印刷面にのみ可能です。その場合は、フェルトペン等の先の柔らかい筆記具</li> </ul>
	を使用し、ボールペンや鉛筆等の先の固い筆記具は使用しないでください。また、一度記入し
	た文字は消さないでください。
	• 本製品で印刷したディスクは、オートローディング機構や直径 33mm 以上の保持機構を持つド
	ライブ機器、車載ドライブ機器で使用しないでください。また、機器内に長期間放置しないで
	ください。
	• 作成!たディスクは ドライブ・プレーヤーとの相性により 認識されたい場合があります

#### 作成したディスクは、ドライブ・プレーヤーとの相性により、認識されない場合があります。

# 保管時の注意

注意	<ul> <li>・ 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、高温多湿となる場所には置かないでください。</li> <li>・ 温度差の激しい場所に置かないでください。結露する場合があります。</li> <li>・ 上に物を置かないでください。</li> <li>・ 保管の際は、ディスクケースに入れ、印刷面にフィルムやカードなどが接触しないようにご注意ください。印刷面にキズが付く場合があります。</li> <li>・ 軟質系ケースおよび袋等、印刷面に直接触れるものに保管しないでください。ディスクが貼り付いたり、色のむらや変色が起こる場合があります。</li> <li>・ 印刷面の一部だけを覆った状態で保管しないでください。色のむらや変色が起こる場合があります。</li> <li>・ 重要なデータは万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。また、長期間保存するときは、定期的にバックアップすることをお勧めします。</li> </ul>
----	--

参考 その他のディスクの取り扱い方法や注意事項については、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

# CD/DVD/BD 複製についての注意事項

- コピー元として使用する CD/DVD ドライブは、MMC4 に準拠したコマンドをサポートし、MMC4 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
   (動作確認済みのドライブは、弊社ホームページにてご確認ください。)
- PP-50BD/PP-7050BDのみ: コピー元として使用するBDドライブは、MMC5 に準拠したコマンドをサポートし、MMC5 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
   (動作確認済みのドライブは、弊社ホームページにてご確認ください。)
- コピー元として使用する CD/DVD/BD ドライブの機種により、コピーCD/DVD/BD を作成できない場合があります。その場合は、コピー元の CD/DVD/BD ドライブを替えてお試しください。
- コピー元のディスクがマルチセッションの CD/DVD/BD の場合は、コピーすることはできません。
- コピー元のディスクがパケットライトの CD の場合は、コピーすることはできません。

# 印刷可能領域

注意

印刷可能領域とは、レーベル面の印刷できる領域です。 印刷可能領域と印刷推奨領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。

- 印刷推奨領域外に印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷のはがれ/乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。
  - 使用するディスクのレーベル印刷範囲(受容層)外に印刷をした場合、印刷範囲外のインクは 定着しません。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。



### 印刷領域の設定

印刷領域は、EPSON Total Disc Maker の [内径・外径の設定]、またはプリンタードライバー画面の [レーベル サイズ]で設定します。[標準]、[ワイドタイプ]から選択するか、任意のサイズ(ユーザー定義サイズ)を設定できます。 [標準]と[ワイドタイプ]の印刷領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。





# ディスクのセット

ディスクをスタッカーに入れ、スタッカーをセットする方法を説明します。 ディスクをセットするスタッカーは、発行モードによって異なります。

注意 ディスクは、スタッカーにセットします。ドライブやプリンターにセットしないでください。

ディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらします。

注意

ディスクにキズが付かないように十分注意してください。
 スタッカーにセットして長時間が経過すると、ばらしたディスクが再度貼り付く可能性があります。スタッカーにセットして長時間が経過した場合は、ディスクを再度ばらしてください。

2 供給元スタッカーを取り出し、ディスクをセットします。



レーベル面を上にしてセットしま

供給元として使用するスタッカーは、発行モードによって異なります。下表で、供給元スタッカーを確認して ください。

発行モード	供給元	ディスク枚数
標準モード	スタッカー 1	約 50 枚まで
少量発行モード	スタッカー 1	約 50 枚まで
(スタッカー1とスタッカー2で、異なる種類のディスクをセット可)	スタッカー 2	約 50 枚まで
読み込みモード(PP-50BD/PP-7050BD のみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで
エラーレート測定モード(PP-7050BD のみ)	スタッカー 1	約 50 枚まで



スタッカーの点線を超えてディスクをセットしないでください。本製品が故障したり、ディスクが破損したりするおそれがあります。
 スタッカーの底が汚れていないことを確認し、ディスクをセットしてください。

3 スタッカーを取り付け、ディスクカバーを閉めます。

# ディスクの編集

EPSON Total Disc Maker でディスクを編集する手順を説明します。

EPSON Total Disc Maker については、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker」を参照してください。

参考
----

その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライ バーの基本的な使い方」を参照してください。

# 書き込みデータの登録

EPSON Total Disc Maker のディスクビューで、書き込むデータを登録します。

1

スクのレーベル印刷だけを行いたい場合は、書き込みデータの登録は必要ありません。

ここでは、写真データの CD を作成する手順を例に説明します。

EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。 ディスクビューが表示されます。

[種類の選択]から[データ CD]を選択し、[適用]をクリックします。



[設定の変更]をクリックします。 3



4 [ファイルシステム]を選択します。 ここでは例として、[Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)]を選択します。

デイスクの設定変更 ファイルジステム ISO 5660 ESE KVindows 近日 + ISO 8665) USF + ISO 9660 パイプリッド	
	<ul> <li>み込むことができます。</li> <li>OK キャンセル</li> </ul>

5 任意の [ボリュームラベル]を入力します。 ここでは例として、[20110101]と入力します。

a ti ti × ▲ ▼ 🛱	
種類の違訳 データ編集	
7ァイルジステム Joiet (Windows 互換 + ISO 9660) 該定の変更(C)	
ポリュームラベル 20110101 入	カ
<ul> <li>⑥ CD</li> <li>名前</li> <li>サイズ 種類</li> <li>更新日時</li> </ul>	
エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし てください。 エクスプローラーからフォルダーやファイルをドロップしてください。	
× ,	
自動デーダ挿入(p)	
0650_700	
0 [MB] フォーマットチェック(O)	
6 👩 [エクスプローラーを起動]をクリックします。



CD に書き込む画像データを、エクスプローラーからドラッグ& ドロップします。

🌭 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)			
ディスク	美行		<ul> <li>↓ 差理 • » ②</li> </ul>
2 E C Y S & E D			名前
à tì à X ▲ V Q			2009_july_06
種類の選択データ編集			2009_May_05
ファイルシステム Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)	設定の変更(C)		s2009_May_01
ボリュームラベル 20110101			<pre>s2009_May_08 s2009_May_09</pre>
® co	タ.前 サイブ 孫預	TRACE	
エタスプローラーからフォルダーやファイルをドロップし てください。	ドラッグ&ドロップ ェゥスナローラーからフォルダーやファイルをドロップしてくだをい。		
自動データ挿入(D)	₹ 111	h a	ファイル フ 更新日時: 20
	0 [MB] 77~	-マットチェック(0)	

#### ドラッグ&ドロップしたデータがデータリストに表示されます。



以上で、書き込みデータの登録は終了です。 次に、レーベルを作成します。

## レーベルの作成

EPSON Total Disc Maker のレーベルビューで、レーベルのデザインを作成します。

ディスクのデータ書き込みだけを行いたい場合は、レーベルの作成は必要ありません。

レーベルビューでは、レーベルの印刷結果のイメージが表示されます。印刷結果のイメージを確認しながら、レーベルを編集できます。

# テンプレートの選択

EPSON Total Disc Maker には豊富な種類のテンプレートが用意されています。テンプレートを使用すると、デザイン性の高いレーベルが簡単な操作で作成できます。

[テンプレート]画面では、テンプレートを書き込むデータの種類によって、[データ]、[写真]、[音楽・ビデオ] から選択できます。



作成したレーベルをテンプレートとして保存([ファイル]メニュー-[テンプレートとして保存])しておくと、そのテンプレートを選択することもできます。

ここでは例として、写真用のテンプレートを使用します。

- レーベルビューを表示させます。
   表示方法は、本書9ページ「レーベルビュー」を参照してください。
- 2 [読み込み先]を選択します。作成したテンプレートを使用する場合は、 をクリックし、 テンプレートが保存されているフォルダーを指定します。 ここでは例として、「写真」を選択します。



## 3

使用するテンプレートを選択し、[適用]をクリックします。 ここでは例として、画面左上の画像を使用します。 サムネイル画面左上の画像が選択されていることを確認し、[適用]をクリックしてください。



テンプレートの印刷イメージが表示されます。



必要に応じ、背景の選択(本書 40 ページ参照)、アイテムの編集(本書 41 ページ参照)、レイアウトの調整(本書 47 ページ参照)を行ってください。

## 背景の選択

[背景]画面では、背景の色とグラデーションを選択できます。好きな画像を背景として挿入することもできます。

#### ▲ [種類]を選択します。

ここでは例として、「グラデーション」を選択します。



2 [開始色]、[終了色]、グラデーションのタイプを選択します。 ここでは例として、[開始色]に黒、[終了色]に灰色を選択します。



## アイテムの編集

[アイテム編集] 画面では、テキスト、画像、サムネイル、バーコード、フォルダーツリー、図形などのアイテムを 挿入、編集できます。

ここでは例として、テキストの編集、アイテムの削除、サムネイルとバーコードの挿入を行います。

#### テキストの編集

編集エリア内の [DISC TITLE] をクリックします。

診 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
<ul> <li>ディスク</li> <li>ディスク</li> <li>ディスク</li> <li>第行</li> </ul>	
テンプレート 背景 アイテム編集 レイアウト	
デキスト           Disc TITLE           アント           自動が           アイズ (pt)           自動が           日動が           文字色           中央           自動で新り返す(W)           アーチ文字列	- / 「 - / 「 - / 「 - / - / - / - / - / - / クリック
ディスクに合わせる(0)	

### 2 [テキスト] に配置したい文字を入力します。 ここでは例として、[画像サンプル集] と入力します。



**3** 編集エリア内の [Sub Title] をクリックし、文字の設定を行います。 ここでは例として、[文字色] に黒を選択します。



▲ [テキスト]の「Sub Title」を削除し、[自動データ挿入]をクリックします。



5

## 自動データとプロパティーを設定し、[OK] をクリックします。

ここでは例として、[日付]を選択し、「2011/01/01」となるように[加算単位]を[日]、[加算時間]を [94]に設定します。(2010/9/29に発行する場合)



#### 日付が表示されます。

	※ EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 編集(E) 表示(V) レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ(H)	
アンフレート       普泉       アイテム編集       レ(アウト         アンフレート       普泉       アイテム編集       レ(アウト         プンフレート       普泉       アイテム編集       レ(アウト         プログレ       普泉       アイテム編集       クロクレ         プログレ       日勤データ採入(D)       日勤データ採入(D)         イログレ       日勤・       日、「レ         日勤・       日、「レ       日勤・       日、「レ         日勤・       日、「レ       日、       日、         日       日       日、       日、         日       日       日、       日、         日       日       日、       日、         日       日       日、       日、         日		
A 回 器 部 昭 3 0 命 他 4 年 1 章 全体表示         ランブレート         音泉         アイテム編集         レクウト         デキスト         〇一日 1 章         〇日 1 章         アイテム編集         レクウト         デキスト         〇日 1 章         〇日 1 章         アイテム         〇日 1 章         アナート         〇日 1 章         アナート         〇日 1 章         アナート         〇日 1 章         〇日 1 章         アナート         〇日 1 章         アナート         〇日 1 章         〇日		
テンプレート       皆泉       アイテム編集       レイアウト         デンプレート       皆泉       アイテム編集       テオスト         プロセード       「クロセードション・クロート・クレション・クロート・クレション・クロート・クレション・クロート・クレション・クロート・クリー・クリー・クロート・クロート・クロート・クロート・クロート・クロート・クロート・クロー		•
F#2.k           Cate When-PublishDay Format="yyyy/MM/dd" Addunt=0y	テンプレート 背景 アイテム編集 レイアウト	
Date When-PublishDay Format='yyyy/MN(dd' Addunt=Day Addvalue=94)     Date When-PublishDay Format='yyyy/MN(dd' Ad		7421
1       自動デーダ導入(D)         アオント       自動デーダ導入(D)         2       アオント         2       アオント         2       日動         2       日         2       日         2       日         2       日         2       日         2       日         2       日         3       日		<date addunit="Day" addvalue="94" format="yyyy/MM/dd" when="PublishDay"> </date>
Arial       ・         サイズ [pc]       目前         日前       ・       B         丁       丁       U         文字色       枠         確認       総記         左北       ・         自動で折り送す(vi)       ●         回動で折り送す(vi)       ●         こったっためまめの       ●		自動データ挿入(D)
日前         日         1         U           文字色         枠           「         水し、           付位置         総位置           左上せ、         上上せ、           自動で好り返す(v)         一           日かで好り返す(v)         一           日かで好り返す(v)         一           日かで好り返す(v)         一           日かで好り返す(v)         -           日かでけの近すの         -		Arial ▼
文字色         枠           (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		ama → B I U
		文字色 枠
左よせ     上よせ       自動で折り返す(w)       ⑦ アーチ文字列		▲ ばしました (AC) ▲ (AC)
■自動で折り返す(v) ◎ アーチ文字列 □ こ 2 (**********************************		左よせ
● ア-ガ文字列		自動で折り返す(W)
		▶ アーチ文字列
	K	□ ディスクに合わせる(I)

### アイテムの削除

編集エリア内の削除したいアイテムを右クリックし、「アイテム削除」を選択します。 ここでは例として、[Data Name]を削除します。



アイテムが削除されます。

### サムネイルの挿入

◀ 編集エリア内のサムネイルをクリックします。





3 [書き込みフォルダー]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。



本書35ページ「書き込みデータの登録」で登録した画像データのサムネイルが表示されます。

🏷 EPSON Total Disc Maker - 新規 ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	見ファイル レイアウト(L) ツール(T) ヘルプ	(H)		
C 7120	●† <i>L-KI</i> L Q,	発行		
68808	B 🔊 🔍 🛈			
A 🖾 🏭 🗄 🔪	.□○ @@%%%	1 🕤 全体表示	•	
テンプレート 1	皆県 アイテム編集	レイアウト		
		E	サムネイル kDsc> 並べ方 開かたル での用(外向き) での用(外向き)	 自動デーダ挿入(2)…
			行	列
***	雨像サンプル集			12:
	2011/01/01		なし・	なし -
			横位置	縦位置
			中央よせ マ	中央よせ ▼
		-	間隔幕 [pt]	
		3	4	

### バーコードの挿入

注意

- バーコード、2次元コードを印刷する場合は、必ずエプソン純正のインクカートリッジをご使用ください。
  - EPSON 認定ディスク以外のディスクを使用してバーコード、2次元コードを印刷する場合は、印刷したバーコード、2次元コードがスキャナーで正しく読み取れるかを確認してください。
  - バーコード、2次元コードの上に他の印刷データを重ねたり、バーコード、2次元コードが印刷 領域からはみ出すような配置をしないでください。
- バーコード、2次元コードは、黒と白の比率で情報を表します。ディスクの印刷面へのインクの浸透具合によって黒と白の比率が大幅に崩れると、正常にバーコード、2次元コードを読み込むことができなくなります。印刷したバーコード、2次元コードがスキャナーで正しく読み取れるかを確認してください。
  - 双方向印刷で印刷したバーコードが正しく読み取れない場合は、ギャップ調整(本書 82ページ 参照)を行ってから印刷するか、または単方向印刷で印刷してください。



2 [種類]と[入力方法]を選択します。 ここでは例として、「QR CODE」を選択し、テキストを入力します。 バーコードが表示されます。



## レイアウトの調整

[レイアウト] 画面では、挿入したアイテムのレイアウトを微調整します。

レイアウトを調整するアイテムをクリックします。
 ここでは例として、バーコードを選択します。



2 ⑩ [ディスクの縦中央そろえ]をクリックします。



バーコードがディスクの縦中央位置に表示されます。



レーベル作成の設定が終了したら、ディスクを発行します。

# ディスクの発行

注意	<ul> <li>本製品を初めて使用する場合、長期保管後に使用する場合、およびエラー発生後に使用する場合は、まれにドット抜けやインク汚れが発生し、印刷品質が低下する可能性があります。複数枚のディスクを発行するときは、あらかじめ1枚発行し、ドット抜けが発生していないか確認してください。ドット抜けが発生した場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの詳細は、本書80ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。</li> <li>使用するパソコンのファイルシステムがFATの場合、DVDおよびBDに書き込めない場合がありま</li> </ul>
	す。 <ul> <li>書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。印刷してから書き込みを行うと、インクによりディスク同士が貼り付いてディスクを搬送できない</li> </ul>

- 1 発行ビューを表示させます。 表示方法は、本書 10ページ「発行ビュー」を参照してください。
- 2 [データを書き込む]と[レーベルを印刷する]、またはそのどちらかがチェックされている ことを確認します。

場合や、ゴミや汚れやキズによって、書き込み時にエラーが発生する場合があります。



3 必要に応じて、[出力機器]、[供給元]、[排出先]、[書き込み速度]、[書き込み確認]、[レーベル種類]、[印刷モード設定]、[枚数]を設定します。

PP-7050BD では、[ディスク指定]と[測定]も設定します。

- 使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。
- 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。 その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD±R DL の場合は、低倍速での書き込 みをお勧めします。
- EPSON認定CDのマットディスクに印刷するときは、[レーベル種類]で[CD/DVDレーベル]を選択してください。
- EPSON認定DVDのマットディスクに印刷するときは、[レーベル種類]で[高画質対応CD/DVDレーベル]を選択してください。
- [レーベル種類]で[EPSON認定CD/DVDレーベル]を選択すると、[印刷モード設定]は[1]に設定されます。
- PP-7050BDでBDを発行する場合、EPSON認定アーカイブディスクを使用すると、[書き込み速度] を6倍速に設定しても4倍速で書き込まれます。
- [書き込み確認]で[コンペア]に設定すると、データがディスクに正しく書き込まれたかどうか を確認できます。
  - PP-7050BDでBDを発行する場合、[測定]で[エラーレート]を選択すると、データの書き込み後、 ディスクのエラーレートが測定されます。エラーレート測定の詳細は、本書 71 ページ「エラー レートを測定する(PP-7050BDのみ)」を参照してください。

スタッカーにディスクをセットします。 詳細は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。

**5** [発行]をクリックします。

注意

参考

Δ



EPSON Total Disc Monitor が起動し、発行処理が開始されます。



JOB 実行中に Windows をシャットダウンした場合は、次回起動時に JOB が再開されることがあります。



JOB が完了したら、作成済みディスクを取り出します。 詳細は、本書 54 ページ「ディスクの取り出し」を参照してください。

# JOB の一時停止とキャンセル

発行後、JOB の処理を一時停止、またはキャンセルしたいときは、以下の手順で行います。

- EPSON Total Disc Monitor を起動します。 起動方法は、本書 16ページ「EPSON Total Disc Monitorの起動」を参照してください。
- 2 停止したいJOBを選択し、 III [JOBの一時停止]または □ [JOBのキャンセル]をクリックします。

	EPSON Total Disc Monitor - PP- JOB(J) 表示(V) ヘルプ(H)	50 1			
		Ø			
②クリック	<del>彩行结束</del> JOB 完了 JOB				
	JOB 名 状態 枚数	種類的	おんた 排出先	処理予想	
①選択 —	20121025         発行中         3           Backup         現1195         回           無期         際行往去         回	<u>/10</u> 発行 1 <u>//1</u> 発行 1 //1 印刷 1	2		)
			-		
	ー ー デバイスの状態				
	発行できます。				
	<b>o</b> c	- K547	4	熏準モード	
	O LC	書き込み中 11 <sup>4</sup>	%	スタッカー 1 CD-R	8
	Ο Υ			スタッカー 2 排出先	
	▲ K 残りED刷可能枚数 1000 枚以上	クリンター うりンター 待機中		□ スタッカー 3     排出先	

JOB が一時停止すると、JOB の状態表示が[一時停止中]に変わります。 JOB がキャンセルされると、JOB の表示が[発行待ち JOB] 画面から消えます。

注意	<ul> <li>ディスクの発行処理中に JOB を一時停止すると、その処理を完了してから一時停止します。</li> <li>JOB を一時停止すると、後続の JOB の処理も開始されません。</li> <li>ディスクの発行処理中に JOB をキャンセルすると、その処理は中断され、ディスクは排出先の スタッカーに排出されます。</li> </ul>

参考

ー時停止した JOB を再開 / キャンセルするには、JOB を選択し、 ▶ [JOB の再開 ] / 🔲 [JOB のキャ ンセル]をクリックします。

# JOB を優先して発行する

複数の JOB を発行後、特定の JOB の処理を優先させたいときは、以下の手順で行います。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。 起動方法は、本書 16ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 優先させたい JOB を選択し、 1 [JOB を優先して発行する] をクリックします。

	IEPSON Total Disc Monito JOB(J) 表示(V) ヘルプ(H)	r - PP-50 1 )		
フリックー		<b>†</b> 😰		
	発行待ち JOB 完了 J	DB		
	JOB名 状態 20121025 発行中 State	枚数 種類 <u>3/10</u> 発行	供給元 1 2 2	处理予想 23分
1)選択 🗕	Backup         単1195           無題         発行待ち	0/1 印刷	1 2	2分
	発行できます。	(F)	イブ #333a曲	24×カー 1
				CD-R てD-R 入タッカー 2
	<ul> <li>◇ Y</li> <li>◆ K</li> <li>列印刷可能校数</li> <li>1000 校以上</li> </ul>	(日本) ブリ 待相	ンター 幾中 (	<ul> <li>         ・</li></ul>

選択した JOB が、発行中の JOB の次に処理されます。

見 EPSON To JOB(J) 表示	tal Disc Moni (V) ヘルプ(	tor - PP-50 1 H)					
	组 副	1 D	ii				
発行待ちょ	DB 完了	JOB					
JOB 名	状態	枚数	種類	供給元	排出先	処理予想	
20121025	発行中	3/10	発行	1	2	23 分	
無題	発行待ち	0/1	印刷				
Backup	発行待ち	0/1	一 発行	1	2	5分	2



ノズルチェック、ギャップ調整、印刷位置補正の JOB よりも発行処理を優先させることはできません。

# ディスクの取り出し

作成済み / 読み込み済みディスクを取り出す方法を説明します。

1 ディスクカバーを開けます。 ディスクカバーを開ける際の注意事項は、「スタートアップガイド」の「ディスクカバーの開け方」を参照してください。

2 排出先がスタッカー2の場合、スタッカーを取り出します。

3 スタッカーから作成済みディスクを取り出します。 排出先として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で排出先スタッカーを確認してください。

発行モード	排出先		ディスク枚数
標準モード(排出先を[スタッカー2]に設定した場合)	スタッカー	- 2	約 50 枚まで
標準モード(排出先を[スタッカー3]に設定した場合)	スタッカー	- 3	約 20 枚まで
少量発行モード	スタッカー	- 3	約 20 枚まで
読み込みモード(PP-50BD/PP-7050BD のみ)	スタッカー	- 2	約 50 枚まで
エラーレート測定モード(PP-7050BD のみ)	測定結果 ≤ しきい値	スタッカー2	約 50 枚まで
	測定結果 > しきい値	スタッカー3	約 20 枚まで



∠ スタッカーを取り付け(排出先がスタッカー2の場合)、ディスクカバーを閉めます。

	• 印刷後レーベル面を、EPSON 認定ディスクは1時間以上、その他のディスクは24時間以上乾燥さ
	ぜてくたさい。また、乾燥するまでは、トライノなどの機器にセットしないでくたさい。
注意	• 直射日光を避けて乾燥させてください。
	<ul> <li>印刷前後にレーベル面に直接手で触れたり、水滴が付いたりすると、にじみや貼り付きの原因となる場合があります。</li> </ul>
注意	<ul> <li> 直射日光を避けて乾燥させてください。 </li> <li> 印刷前後にレーベル面に直接手で触れたり、水滴が付いたりすると、にじみや貼り付きのとなる場合があります。 </li> </ul>

参考

排出先スタッカーがフル(一杯)になると、JOB の処理は一時停止します。作成済みディスクを スタッカーから取り出すと、JOB の処理は自動的に再開します。



# 大量のディスクを作成する(標準モード)

大量のディスクを簡単に作成するときの手順を説明します。ここで説明する発行の操作を行うと、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、同じディスクを最大 50 枚一括作成できます。



大量のディスクを発行するときは、最初にディスクを1枚発行して印刷結果、書き込み結果を確認してください。



- 1 ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷データ をその他のソフトウェアで作成します。
- 2 本製品のプロパティー画面を、以下のどちらかの手順で開きます。
  - EPSON Total Disc Maker から開く場合:
     発行ビューで[出力機器]の 
     [プロパティー]をクリックします。



②クリック <u>会 そ</u> ③ ② ① 選択 <u>② 28前 機種名 ホスト名 状態 発行待ち.08 通信中.08 HD0 3</u> ① 選択 <u>③ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</u>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	Disc Setup 黒(F) ツール(T) へ	⊎.⊐(н)				
①選択	シクリック 🗕							
①選択 (風 pp-50 1 pp-50 - 使用可 0 -		名前	機種名	ホスト名	状態	発行待ち JOB	通信中 JOB	HDD 空き領域
	)選択———	PP-50 1	PP-50		使用可	0	-	

• EPSON Total Disc Setup から開く場合:

3 本製品のプロパティー画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
1	発行モード	[標準モード]を選択します。
2	スタッカー1	作成するディスクの種類を選択します。

名前	PP-50 1	
スタッカー設定		
発行モード	標準モード	-
スタッカー 1	CD-R	_
スタッカー 2	排出先	
ドライブ設定		
書き込みリトライ回题	t 3 🔺	
プリンター設定		
プリンター名	EPSON PP-50PRN ・ プリンターの設定(D	
☑ エラーが発生した	ディスクにエラーマークをつける(E)	

## ▲ スタッカー1にディスクをセットします。



ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。





以降は、通常どおりディスクを発行します。

EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプまたは本書 49 ページ「ディスクの発行」を参照してください。

その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い方」を参照してください。



以上で、最大50枚のディスクを一括発行する(標準モード)手順の説明は終了です。

# 用途に応じて2種類のディスクを発行する(少量発行モード)

2 種類のディスクをスタッカー1 とスタッカー2 に分けてセットしておくと、用途に応じてさまざまな使い方ができます。例えば、スタッカー1 に CD-R をセットし、スタッカー2 に DVD-R をセットして、それぞれ必要なときにスタッカーを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカーを選択するだけで必要なディスクを発行できます。



- 1 ディスクを発行するデータを EPSON Total Disc Maker、またはレーベルの印刷データ をその他のソフトウェアで作成します。
- 2 本製品のプロパティー画面を、以下のどちらかの手順で開きます。
  - EPSON Total Disc Maker から開く場合:
     発行ビューで[出力機器]の 
     [プロパティー]をクリックします。

) EPSON Total Disc M ファイル(F) 表示(V)	laker - 新規ファイル ツール(T) ヘルプ(H)			
		ル 🔍 発行		
<ul> <li>データを書き込む(D)</li> </ul>	P 🚔 🗮 D	マレーベルを印刷する(L)	出力機器 PP-501 発行モード	ן נ
2.6 m²           Images           2009_july_06.jpg           2009_May_05.jpg           52009_july_01.jpg           \$2009_May_03.jpg           \$2009_May_03.jpg           \$2009_May_07.jpg           \$2009_May_08.jpg           \$2009_May_09.jpg	949 KB 192 KB 21 KB 19 KB 15 KB 22 KB 23 KB		標準モード 供給元 2人タッカ-1 CD-R 非出先 2人タッカ-2 書き込み速度 40 X レーベル種類 CD/DVD レーベル ▼	
種類 ボリュームラベル	データCD 20110101		印刷モード設定 1 2 きれい □	
サイズ[MB]	529		C. 発行(E)	

EPSON Total Disc Setup から開く場合:
 本製品を選択し、 【 「プロパティー ] をクリックします。





	設定項目	説明
1	発行モード	[少量発行モード]を選択します。
2	スタッカー 1	セットするディスクの種類を選択します。
3	スタッカー 2	セットするディスクの種類を選択します。

名前	DD 50 1				
-1010	PP-60 1				
スタッカー設定	_				
発行モード	少量発行モード	•	)	<b>1</b>	
スタッカー 1	CD-R				
スタッカー 2	DVD(+R/-R)	•		2	
ドライブ設定					
書き込みリトライ回数		3			
プリンター設定					
プリンター名	EPSON PP-50PRN	•			
☑ エラーが発生したテ	イスクにエラーマークをつけ	ର(E)			

スタッカー1とスタッカー2にディスクをセットします。



ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。



5 以降は、通常どおりディスクを発行します。 EPSON Total Disc Maker から発行する場合は、EPSON Total Disc Maker のヘルプ、または本書 49 ページ「ディスクの発行」を参照してください。 その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 25 ページ「プリンタードライバーの基本的 な使い方」を参照してください。

以上で、用途に応じて2種類のディスクを発行する(少量発行モード)手順の説明は終了です。

# 印刷結果を事前に確認する

# EPSON Total Disc Maker の場合

EPSON Total Disc Maker では、レーベルの編集中、および発行画面でレーベルの印刷結果のイメージが表示されます。印刷結果のイメージを確認しながら編集および発行ができます。

#### レーベル編集時の画面



### 発行時の画面



# 市販のソフトウェアから印刷を行う場合

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、プリンタードライバーのプレビュー機能を使うと、印刷前に印 刷結果のイメージを確認してから印刷できます。

1

プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書21ページ「[スタート]メニューからの表示」を参照してください。

2 [印刷プレビュー]をチェックします。

1921			インり残量
	供給元 (1)	スタッカ-1 CD-R	
	排出先 (0)	スタッカー2	
32	レーヘッル種類 (T)	CD/DVD レーヘッル	•
	モート設定		
$(\bigcirc)$		◎ カラー (C) ① 黒 (B)	
		きれい 🕕 速い	
<b>漂準</b>		1 2	
外径 :1160 内径 :450		☑ 双方向印刷(H) 色設定(L)	
アニュアル色補正	レーヘブルサイス (S)	標準 - イング	的乾燥時間 (D) 0 🔶 sec
自然な色あい	#存送作 (P)		



[OK]をクリックして、プリンタードライバーの設定画面を閉じます。

▲ ソフトウェアから印刷します。

[EPSON 印刷プレビュー] 画面が表示されます。

印刷結果のイメージを確認し、印刷するときは[印刷]をクリックします。印刷せずに[EPSON 印刷プレビュー]画面を閉じるときは[キャンセル]をクリックします。





市販のソフトウェアから印刷する基本的な手順は、本書25ページ「プリンタードライバーの基本 的な使い方」を参照してください。ソフトウェアにより、印刷する手順は異なります。印刷方法 について詳しくは、ソフトウェアに添付の取扱説明書やヘルプなどで確認してください。

# 定形外レーベルサイズのディスクに印刷する

標準、ワイドタイプ以外のサイズでレーベル印刷を行うときは、ユーザー定義サイズ(プリンタードライバーに用意 されていないレーベルサイズ)を登録し、設定します。



ここでは、市販のソフトウェアからレーベル印刷を行う場合の手順を説明しています。 EPSON Total Disc Maker から印刷する場合は、プリンタードライバーでの印刷領域設定を行う必要はありません。EPSON Total Disc Maker から印刷する場合は、EPSON Total Disc Maker の[印刷領域の内径・外径]ダイアログで設定を行ってください。

# ユーザー定義サイズの登録・設定方法

ここでは、ユーザー定義サイズを登録・設定する手順を説明します。

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。
   表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [レーベルサイズ]で[ユーザー定義サイズ]を選択します。

	44.40 = 40			インり残量	
	供結元(1)	スタッカー1 CD-R	•		
	排出先 (0)	スタッカー2	•	_ · · · ·	2
32	レーヘル種類 (T)	CD/DVD U-11	•		
	七十設定				_
		◎ カラ- (C)	) 黑 (B)		1
		อกเท	速い	· · ·	7
12世に完美#イズ		1	2		á I
外径 :1160 内径 :450		☑双方向印刷(H)	色設定 (L)		
マニュアル色補正	レーヘブルサイス (S)	ユーザー定義サイズ	•		;
自然な色あい	##### (D)	1		1996.00	

3 [ユーザー定義レーベルサイズ名]、[内径]、[外径]を入力し、[保存]をクリックします。



設定項目	説明
ユーザー定義レーベル サイズ名	ユーザー定義レーベルサイズ名を入力します(文字数:全角12文字/半角24文字まで)。 4Byte で構成される文字を使用した場合、上記の文字数よりも使用できる文字数が少な くなります。
内径	レーベルの内径を設定します。180 ~ 500(18.0 ~ 50.0mm)の範囲で設定できます。
外径	レーベルの外径を設定します。700 ~ 1194(70.0 ~ 119.4mm)の範囲で設定できます。
リブ領域をマスクする	チェックすると、リブ領域をマスクします。 リブとはディスク裏面の突起部分(スタックリング)を指します。 リブ領域をマスクすると、排出先スタッカー内で印刷済みのディスクとリブが接触し、 リブにインクが移ることを避けることができます。
リブ内径	リブ領域の内径を設定します。270 ~ 500(27.0 ~ 50.0mm)の範囲で設定できます。
リブ幅	リブ領域の幅を設定します。1 ~ 115(0.1 ~ 11.5mm)の範囲で設定できます。

注意

リブ領域に印刷すると、インクの付着、ディスクの貼り付き、色抜けを起こす可能性があります。



印刷推奨領域(内径 45.0mm 以上、外径 116.0mm 以内)の範囲外に設定して印刷すると、ディスク やトレイが汚れたり、印刷のはがれ / 乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたりする可能 性があります。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。印刷推奨領 域の詳細は、本書 32 ページ「印刷可能領域」を参照してください。





[基本設定]画面の[レーベルサイズ]に、新しいユーザー定義レーベルサイズが登録されます。

5 [基本設定] 画面の [ レーベルサイズ] で、作成したレーベルサイズ名を選択し、[OK] をクリックします。

	供給元 (1)	スタッカー1 CD-B	•	129残量	
	排出先 (0)	スタッカー2	•		
	レーベル種類(T)	CD/DVD レーヘッル	•		
	モード設定				
		◎ カラー (C)	○黒(B)		
		きれい ロー	速い		
		1	2		
データCD 外径 :1170		11.22支付印刷(4)	●設定(1)		
内径 :400					
プュアル色補正	レーヘッルサイス (S)	データCD	-/).h#54		
自然な色あい	ALWE (P)				

この後は、通常印刷する場合と同様の操作を行ってください。

# レーベルサイズの変更 / 削除

ここでは、登録したユーザー定義サイズを変更 / 削除する手順を説明します。

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [レーベルサイズ]で[ユーザー定義サイズ]を選択します。

198.23				インク残量		
	供給元 (I)	スタッカ-1 CD-R		·		
	排出先 (0)	ス∳ッカ−2		·	$\equiv$	
32	レーベル種類(T)	CD/DVD 6-1%			$\leq$	
	モート設定					
$(\bigcirc)$		④ カラー (C)	◎ 黒 (B)			
G.Y		อกเท 🛛 🖳		<u> </u>		
ユーザー定義サイズ		1	2	· · · ·		
外径 :1160 内径 :450		👿 双方向印刷 (H)	色設定 (L)		-	
マニュアル色補正	レーヘブルサイス* (S)	ユーザー定義サイズ		) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		ì
自然な色あい	\$标送作 (D)	1				

3 画面左の[レーベルサイズー覧]から、内容を変更、または削除するレーベルサイズを選択します。登録内容を変更する場合は、画面右の設定内容を編集します。



- 4 登録内容を変更する場合は、[保存]をクリックします。削除する場合は、[削除]をクリックします。
- 5 確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

# 印刷の色を調整する

ここでは、印刷データの色を調整し、レーベルを印刷する手順を説明します。

• 印刷時に色調整を加えるだけで、データそのものの色調整は行いません。 参考 • プリンタードライバーの基本設定画面で、[モード設定]を[黒]に設定すると、色の調整は行え ません。

- 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [カラー]を選択して[色設定]をクリックします。

	🚌 EPSON PP-50PRNのプ	ロパティ				×
	🗟 基本設定 📑 2-74	リティー				
		供給元(1)	スタッカー1 CD-R		◆ インク残量	
	H	排出先 (0)	スタッカー2		•	
	32	レーベル種類 (T)			•	
選択 ——		t-Nige	● カラー (C)	) 黒 (	в)	
			อกเท 🎧	速い		
	標準 4160		ĩ	2		
クリック	内住 :450			色設定	(L)	
	マニュアル色補正	レーベルサイズ (S)	標準	-	インク乾燥時間(D)	0 🔺 sec
	目気なる色のい)   バージョン情報	枚数 (P)	1		□ 印刷プレビュー (∀)	1
				ОК	キャンセル	

3 [マニュアル色補正]を選択し、各項目を設定して、[OK]をクリックします。

	色設定	
選択	● マニュアル色補正(T) かツマ(G) 18	•
	<ul> <li>         ・ 色補正なし(N)     </li> </ul>	
	色補正方法(O) 自然な色あい	-
	明度(B) +0 _ ,	+
	באלעב (A) + 0	+
設定	彩度(S) + 0	+
	● シアン(C) + 0 _ 0	+
	● マセンダ(M) +0	+
	0 /ID-(Y) +0	+
	標準に戻す(R)	
クリックーーー	OK \$+7211 11/7°	

ガンマ	<ol> <li>1.5:sRGB に対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合の設定に最適な値で印刷します。</li> <li>1.8:CD/DVD パブリッシャーでのレーベル印刷に合った調整が行われます。</li> <li>2.2:1.8に設定したときと比べて、柔らかい感じの画像で印刷されます。</li> </ol>		
	以下の[色補正方法]の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。		
	自然な色あい	プリンタードライバーの標準的な色補正で印刷します。より自然な発色 状態になるように色処理を行います。	
色補正方法	あざやかな色あい	彩度(あざやかさ)を上げ、色味を強くする色処理を行います。	
	EPSON 基準色	エプソンの基準色になるように色処理を行います。(sRGB で処理します。)	
	Adobe RGB	より広い色空間の Adobe RGB で色処理を行います。Adobe RGB のカラー スペース情報を持った印刷データの印刷時などに選択します。	
明度	画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。		
コントラスト	画像の明暗比を調整します。標準を0として、プラス(+)方向にスライドさせると、コント ラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス(-)方 向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。		
彩度	画像の彩度(色のあざやかさ)を調整します。標準を0として、プラス(+)方向にスライド させると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス(一)方向にスライドさせると、彩度 が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。		
シアン	- 設定:赤色が強くなります。 + 設定:青緑(シアン)が強くなります。		
マゼンダ	- 設定:緑色が強くなります。 + 設定:赤紫(マゼンダ)が強くなります。		
イエロー	- 設定:青色が強くなります。 + 設定:黄色(イエロー)が強くなります。		

# ディスクからデータをコピーする(PP-50BD/PP-7050BDのみ)

スタッカーにセットしたディスクのデータを読み込んで、パソコンやネットワークドライブなどに保存することができます。読み込んだデータは、ディスクイメージファイルとして保存することもできます。

1 EPSON Total Disc Maker を起動します。 起動方法は、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。 ディスクビューが表示されます。

2 [種類の選択]から[読み込み]を選択し、[適用]をクリックします。



読み込み設定画面が表示されます。

<b>ए 7</b> 120	<b>0</b> • ↓ → 1</th <th>Q,</th> <th>発行</th> <th></th>	Q,	発行	
2 E O Y D G I	<b>P</b>			
atax▲▼Q				
種類の選択 読る	り込み			
読み込み動作				
◎ ファイルコピーする				
◎ ディスクイメージを作成する				
☑ ディスクごとにフォルダーを	計作成する			
保存先 フォルダーバス 空き容量				<b>参照(b)</b> 適用(A)

[読み込み動作]を設定します。

ファイルコピーする:

ディスク内のファイルがそのままコピーされます。

[ディスクごとにフォルダーを作成する]をチェックすると、読み込んだディ スクごとにフォルダーが作成され、その中にコピーしたファイルが保存され ます。

ディスクイメージを作成する:ディスク内のファイルがディスクイメージファイルとして保存されます。



ファイルコピーする場合、[ディスクごとにフォルダーを作成する]がチェックされていないときは、保存先として指定するフォルダーにファイルがコピーされます。このとき、コピーするファイルと同じ名前のファイルがフォルダー内に存在すると、古いファイルは新しいファイルで上書き保存されます。

▲ [参照…]をクリックして、[保存先]を指定します。

- 5 [発行]をクリックします。 発行ビューが表示されます。
- 6 [読み込む]がチェックされていること、[発行モード]が[読み込みモード]であることを確認します。

[読み込む]が表示されていない場合は、ディスクビューで[読み込みモード]を選択し直します。 [発行モード]が[読み込みモード]でない場合は、[出力機器]の € [プロパティー]をクリックし、[発行 モード]を[読み込みモード]に設定します。

	🏠 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)			
	C 7125 O L-13	レ 🔍 発行		
	8 H Q Y D G H D			
確認	です 読み込む 読み込み ファイルコピー C:MUsersWepsonWDesktopWBuckup		出力機器 P-550D 1 ● (**********************************	<b></b> プロパティー 確認
	種类類		枚数 1 💌	
	ポリュームラベル		④ 発行(P)	
	サイズ[MB]			



読み込みたいディスクの [枚数]を設定します。

## スタッカー1に、読み込みたいディスクをセットします。

参考

ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。



### **Q** [発行]をクリックします。

🍥 EPSON Total Disc Maker - 新規ファイル ファイル(F) 表示(V) ツール(T) ヘルス	/ (H)	
C नेत्रण 💽	ーベル <b>(</b> ) 発行	
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		出力機器 PP-50ED 1 ・ (m) 発行モード 扱み込みモード 供給元 スタッカー1 ・ 用出先 スタッカー2 ・ 書き込み速度 最速 (k) レーベル種類 CD/DCD 人の (m) 印刷モード設定 1 2
種類 ポリュームラベル サイズ[MB]		またい 枚数 5 戸 の クリッ

#### 読み込みが開始されます。



読み込み中はディスクカバーを開けないでください。読み込みの品質に影響を与える可能性があ ります。カバーを開けるときは、EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止、またはキャンセ ルしてから開けてください。JOB の一時停止方法は、本書 52 ページ「JOB の一時停止とキャンセ ル」を参照してください。

読み込みが終了すると、読み込み済みディスクはスタッカー2に排出されます。



# エラーレートを測定する(PP-7050BDのみ)

PP-7050BD のエラーレート測定機能は、大切なデータの長期保存に役立ちます。

## エラーレート測定とは

エラーレートとは、データ読み出し時のエラー発生率のことです。エラーレートが低いほど、データの記録品質が高いことを示します。逆にエラーレートが高いほど、読み取り時に障害が発生する確率は高まります。また、経年とともに書き込んだデータは劣化し、エラーレートは高くなっていきます。

定期的にエラーレート測定による記録品質の確認を行い、データ読み取り障害のリスクが高まる前に新しいディスク ヘデータを移行することで、データの損失を未然に防ぎ、データを長期保存することができます。



エラーレートは、測定に用いる機器・個体によって測定結果にばらつきがあります。

## データの長期保存に関する注意

PP-7050BD のエラーレート測定機能を利用してデータをBD で長期保存する場合は、下記の事項を必ずお守りください。

なお、この運用方法は、CD/DVD によるデータの長期保存方法を規定した JIS Z6017「電子化文書の長期保存方法」を参考にしています。

#### 信頼できるディスクの使用

データの記録品質は、使用するディスク(BD)の品質に大きく左右されます。データの長期保存には、EPSON 認定アーカイブディスクを使用してください。なお、PP-7050BD では CD/DVD のエラーレート測定は行えません。 EPSON 認定アーカイブディスクについては、本書 124 ページ「EPSON 認定ディスク」を参照してください。

#### ディスクの新規作成時における記録品質の確認

ディスクへのデータ書き込み後すぐにエラーレートを測定し、エラーレートが記録品質の良否判定基準となるしきい 値を超えていないことを確認してください。

エラーレートがしきい値を超えていた場合は、別のメディアで作成し直してから再度確認してください。 PP-7050BD では、しきい値の目安として下記の値が初期設定されています。これらの値は、認定アーカイブディ スクでの新規作成時の目安であり、EPSON Total Disc Setup で変更することができます。

• RSER10000:35×10<sup>-5</sup>

• Burst Error : 800

認定アーカイブディスク以外のディスクでは、RSER10000、Burst Error の代わりに SER10000 が測定されます。SER10000 のしきい値の目安は RSER10000 とは異なりますので、EPSON Total Disc Setup で変更して ください。

#### 定期的なディスクの記録品質確認

定期的(3年に1回程度)にエラーレートを測定し、エラーレートが記録品質の良否判定基準となるしきい値を超 えていないことを確認してください。

エラーレートがしきい値を超えていた場合は、新しいディスクにデータを移行してディスクを作り直してください。

### ディスクの適切な取り扱い、および保管

ディスクの誤った取り扱いや劣悪な保管環境は、エラーレートを高める原因となります。本書 31 ページ「ディスクの取り扱い」および、ディスクの取扱説明書をよくお読みになり、ディスクの取り扱い、保管は正しく行ってください。

バーストエラーの原因となるホコリや指紋の付着を避けるために、ディスクの取り扱い時にはパウダーフリーの手袋 の着用をおすすめします。

印刷面に付着した汚れ(皮脂、異物など)であっても、ディスクを重ねたときに記録面に付着しやすく、バーストエ ラーを高める原因となります。

## 測定手順

エラーレート測定には、ディスクの発行時にエラーレート測定も一緒に行う方法と、エラーレート測定モードでエ ラーレート測定のみを行う方法があります。

ここでは、エラーレート測定モードでエラーレート測定を行う手順を説明します。



エラーレート測定を行うには、エラーレート設定が必要です。エラーレート設定方法は、「スター トアップガイド」の「エラーレート設定(PP-7050BDのみ)」を参照してください。



ディスクの発行時にエラーレート測定を行う場合は、発行ビューで[エラーレート測定]を選択 して、発行を行います。(本書 49 ページ「ディスクの発行」を参照)

#### EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書7ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。 ディスクビューが表示されます。

2 [種類の選択]から[エラーレート測定]を選択し、[適用]をクリックします。


#### 3 [発行]をクリックします。 <sup>発行ビューが表示されます。</sup>

**4** [測定する]がチェックされていること、[発行モード]が[エラーレート測定モード]である ことを確認します。

[測定する]が表示されていない場合は、ディスクビューで[エラーレート測定]を選択し直します。 [エラーレート測定モード]でない場合は、[出力機器]の € [プロパティー]をクリックし、[発行モード] を[エラー測定モード]に設定します。



- 5 測定したいディスクの [枚数]を設定します。
- 6 スタッカー1に、測定するBDをセットします。

参考 ディスクのセット方法は、本書 34 ページ「ディスクのセット」を参照してください。



### 7 [発行]をクリックします。



エラーレートの測定が開始されます。



測定中はディスクカバーを開けないでください。測定の品質に影響を与える可能性があります。 カバーを開けるときは、EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止、またはキャンセルしてか ら開けてください。JOB の一時停止方法は、本書 52 ページ「JOB の一時停止とキャンセル」を参 照してください。

測定が終了すると、ディスクは測定結果によってスタッカー2、またはスタッカー3に排出されます。

- エラーレートの測定結果がしきい値以下の場合:スタッカー2
- エラーレートの測定結果がしきい値を超えた場合:スタッカー3



エラーレートの測定結果が、何枚連続してしきい値を超えたら JOB を一時停止させるか設定する ことができます。設定方法は、「スタートアップガイド」の「エラーレート設定 (PP-7050BD の み)」を参照してください。



# インクカートリッジの交換

### インク残量の確認方法

6つのインクカートリッジのうち、ひとつでも交換時期になると印刷ができなくなります。

- インク残量は、以下のように操作パネルのインクランプで確認できます。
- 操作パネルのインクランプが点滅したら、その色のインク残量が少なくなっています。
- 操作パネルのインクランプが点灯したら、その色のインクの交換時期です。

各色のインクランプの位置	
--------------	--



EPSON Total Disc Monitor でもインクの残量を確認することができます。詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。

	•	初めてインクカートリッジを取り付ける際(セットアップ時)は、充てんによりインクが消費
		されますので、交換時期が通常より早くなります。
	•	モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動
参考		作で全色のインクが使われます。
	•	プリントヘッドの品質を保つため、インクが完全になくなる前に本製品は動作を停止します。
		そのため、インクカートリッジ内には、多少のインクが残ります。

### インクカートリッジの交換方法

ここでは、インクカートリッジの交換手順を "ライトマゼンタ"を例にして説明します。ほかの色の場合も、交換 位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。

インクカートリッジの型番は、本書 124 ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

- エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
   弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた
  - 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
  - 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用する と印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。
    - インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
    - インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。

▲ インクカートリッジカバーを開け、内部の動作が停止するまで4秒以上待ちます。



4秒以内にインクを取り出してしまった場合、インクが噴き出すおそれがあります。

2 カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、 ゆっくりと手前に引き抜きます。



・使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため、回収にご協力ください。回収方法は、本書 124 ページ「インクカートリッジの回収について」を参照してください。

注意



4 セット位置をラベルの色で確認し、新しいインクカートリッジを本製品のインクカート リッジホルダーに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。





セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや 本体内部にインクが付着するおそれがあります。

#### 5 インクカートリッジカバーを閉めます。





# ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたり します。ノズルチェックでは、ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、そのパターンを見てノズルが目詰 まりしていないかを確認します。

### ノズルチェックの操作手順

- ▲ 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- ▲ [ユーティリティー]画面の[ノズルチェック]をクリックします。



5 [印刷]をクリックします。 ノズルチェックパターンが印刷されたディスクが、スタッカー3に排出されます。

6 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。 正常な場合は、左下図のようにすべてのラインが印刷されます。 右下図のように印刷されないラインがある場合は、目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってください。 ヘッドクリーニングの詳細は、本書81ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。



# ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間ができたりする場合にヘッドクリーニングを行ってください。(本書 81 ページ「ヘッドクリーニングの 操作手順」参照)



ヘッドクリーニングはインクを消費します。ヘッドクリーニングを行う前にノズルチェックを行うと、ノズルが目詰まりしていないかを確認することができ、ヘッドクリーニングによる余計なインクの消費を防ぐことができます。ノズルチェックの詳細は、本書 79 ページ「ノズルチェック」を参照してください。



プリントヘッドの乾燥の原因と対処方法				
原因	これを防ぐには			
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐため のキャップがあるように、本製品にもプリントヘッ ドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は 印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動 作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップ されずに乾燥してしまいます。	<ul> <li>電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。</li> <li>電源のオン / オフは、必ず電源ボタンで行ってください。</li> </ul>			
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくな るのと同じように、本製品も長期間使用しないでい ると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりすること があります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印 刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に 保つことができます。			
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、 プリントヘッドが乾燥します。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないで ください。			

### ヘッドクリーニングの操作手順

ヘッドクリーニングには次の2つの方法があります。

- 本製品のボタン操作で行う
- パソコン上の操作で行う
- ヘッドクリーニング中にインクカートリッジカバーを開けないでください。カバーを開けると ヘッドクリーニングが中止されます。
   ヘッドクリーニングはインクを消費します。必要以上にヘッドクリーニングを行うとインク カートリッジの寿命が短くなりますのでご注意ください。
   発行中の JOB がある場合、JOB の処理が終了してからヘッドクリーニングが開始されます。

#### 本製品のボタン操作で行う

- ▲ 本製品と接続したパソコンの電源がオンの状態であることを確認します。
- 2 本製品の電源をオンにします。
- 3 クリーニングボタンを3秒間押します。 電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。 ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

### パソコン上の操作で行う

- プリンタードライバーの設定画面を表示します。
   表示方法は、本書 19 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [ユーティリティー]画面の[ヘッドクリーニング]をクリックします。

	EPSON PP-50PRNG	カプロパティ	×
	基本設定 3 2	-71/71-	
	As	ノス`ルヂェック(J)	
		ノスルチェックハラーンを印刷してノスルの目詰まりを確認します	
		$\wedge a + b a + - a + b + (C)$	
クリック	━( * )	印刷がかすれたり汚れたら行ってください	
	A-A	キ*ャップ調整(Y)	
		印刷キャップの調整をします	
		印刷位置補正(D)	
		フツンターの印刷開始位置の調整をします	
		OK +++>1211 /11	1

3 [スタート]をクリックします。 電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。 ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

# ギャップ調整

プリントヘッドが右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれると、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になることがあります。そのような場合は、ギャップ調整を行ってください。

- ▲ 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書 19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- ▲ [ユーティリティー]画面の[ギャップ調整]をクリックします。

	I用 EPSON PP-50PRNのプロパティ	×
	③ 基本設定     第 ユーテバリティー	
クリック――	印刷がかすれたり汚れたら行ってください キャップ調整(Y) 印刷ギャップの調整をします 「広す」 印刷位置構正(D)	
		ルプ

5 [実行]をクリックします。



#### 6 [印刷]をクリックします。



ギャップ調整用シートが印刷されたディスクが、スタッカー3に排出されます。

7 印刷されたギャップ調整用シートを確認します。



8 縦スジの少ないパターンの番号を選択します。 上図の場合は、「5」の縦スジが少ないので、「5」を選択します。 再度、ギャップ調整用シートを印刷して確認する場合は、スタッカー1にディスクをセットし、[再確認]を クリックしてください。

のギャッ	ブ調整	
A∘A	印刷されたシートを見て、縦スジのないパターンの番号を下のリ ストの中から選択し、「終了」ボタンをクリックしてください。	
	該当するものがない(すべてのパターンに縦スジがある)場合に は、最ら縦スジが自立たないものの番号を違択し、「再確認」ボ タンをクリックしてください。ギャップ調整用のシートを印刷し 直します。	
	\$1 5	
	終了 再確認 ++ンセル	



以上で、ギャップ調整は終了です。

# 印刷位置補正

上下左右方向の印刷位置がずれるときは、印刷位置補正を行ってください。

- ▲ 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。 表示方法は、本書19ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- ▲ [ユーティリティー]画面の[印刷位置補正]をクリックします。

	>m EPSON PP-50PRNのプロパティ	×
	■ 基本設定 ■ ユーラ・リラィー	
	ノスルチェック(J)       ノスルチェックハウーンを印刷してノスルの目詰まりを確認します       ヘットウリーニング(G)       印刷がかっすれたり汚れたら行ってください	
	▲→A キャップ 調整(Y) 印刷ギャップの 調整をします	
	印刷位置補正(D)	
ע פי ני ע		ルプ

5 [実行]をクリックします。



6 [印刷]をクリックします。



上下左右にそれぞれ5本のラインと上方向を示す青い矢印が1つ印刷されたディスクが、スタッカー3に排 出されます。 7 上下左右のラインがレーベル面に均等に印刷される場合は[終了]をクリックします。均等 に印刷されていないときは、以下の方法で対処します。

- 印刷が左に寄っている場合:[横方向]にプラスの補正値を選択します。
- 印刷が右に寄っている場合:[横方向]にマイナスの補正値を選択します。
- 印刷が上に寄っている場合:[縦方向]にプラスの補正値を選択します。
- 印刷が下に寄っている場合: [縦方向] にマイナスの補正値を選択します。



8 スタッカー1 に、何も印刷されていないディスクを1 枚セットし、[再確認]をクリックします。

以降は、上下左右のラインがディスク上に均等に印刷されるまでステップ6、7、8を繰り返します。

9 [終了]をクリックします。

注意	<ul> <li>初回調整後、再確認で補正値を入力すると、初回に調整した数値と合わせた補正値で印刷位置が修正されます。印刷補正値をクリアしたいときは、[初期値]を選択して[終了]をクリックしてください。</li> <li>上記手順で印刷位置を補正しても、レーベル塗布面がディスクの中心とずれている場合は、印刷がレーベル塗布面に対してずれて見えます。</li> </ul>
----	---

以上で、印刷位置補正は終了です。

# 本製品が汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でお手入れをしてください。

### 外装面のお手入れ

- 1 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。 外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。



▲ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

### 内部のお手入れ

本製品内部やスタッカーにゴミ、ホコリが溜まったり、汚れが付着したりした場合は、柔らかい布を使って汚れを拭き取ってください。

スタッカーにはインクによる汚れが付着する場合があります。付着した汚れは、水または中性洗剤を含ませた柔らか い布をよく絞ってから汚れを拭き取ってください。

### 通風孔のお手入れ

- 1 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 下図を参考に、ネジを緩め、フィルターカバーを取り外します。



ノ フィルターカバーからフィルターを取り外します。



- 5 掃除機で、フィルターのホコリを吸い取ります。
- **6** フィルターをフィルターカバーに入れます。



7 フィルターカバーを本製品に取り付けてネジを締めます。



電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

注意

通風孔のお手入れは、定期的(半年に1回)に行ってください。

# メンテナンス情報の確認

ここでは、累計印刷枚数、ドライブの使用状況など、本製品の保守・サポート時に有用な情報の確認方法を説明します。

- 1 本製品がパソコンと USB ケーブルで接続され、電源がオンになっていることを確認します。
- 2 EPSON Total Disc Setup を起動します。 起動方法は、本書 11 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- **3** 本製品を選択し、 **[** プロパティー]をクリックします。

	<ul> <li>※ EPSON Total Di</li> <li>ファイル(F) 編集</li> </ul>	sc Setup (E) ツール(T) へノ	レプ(H)				*
②クリック ――		a R Ø					
①選択	名前 	機種名 PP-50	ホスト名	状態	発行待ち JOB	通信中 JOB	HDD 空き領域
	PP-30 1	PP-30		反用可	U	-	

▲ [メンテナンス情報]タブをクリックします。

名前 PP-50 1
200万一設定
発行モード 標準モード
スタッカー1 CD-R 3. 2
スタッカー 2 排出先
ドライブ設定
書き込みリトライ回数 3 🖕
ブリンター設定
フリンター名 EPSON PP-50PRN ▼ フリンターの設定(0
OK キャンセル 適用(A)

• EPSON Total Disc Maker の発行ビューの 廥 [プロパティー]をクリックする。

#### メンテナンス情報が表示されます。

プロパティー - PP-50 1 (PP-50)		X
全般 メンテナンス情報 バージョン情報		
印刷枚数	÷	1,180 [枚]
ドライブ 寿命	:	10.00 [%]
		OK キャンセル 適用(A)

- 印刷枚数:
- ドライブ寿命:

現在までに印刷したディスクの累計枚数 ドライブの使用状況(0~100%) 100%に近くなると交換時期です。

# インク吸収材の交換

インク吸収材とは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。インク吸収材が交換 時期になると発行ができなくなります。その場合は、インク吸収材の交換が必要です。

### 交換時期の確認方法

インク吸収材の交換時期は、以下のどちらかの方法で知ることができます。

- EPSON Total Disc Monitorの[デバイスの状態]に、「インク吸収材の交換時期が近づきました。早めの交換をお 勧めします。交換に関しては、サポートにお問い合わせください。」というメッセージが表示されたら、インク吸 収材の交換時期が近づいています。メッセージは、1日1回 EPSON Total Disc Monitorの起動時に表示され ます。EPSON Total Disc Monitor については、本書16ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照して ください。
- 操作パネルの全ランプが点灯したら、インク吸収材の交換時期です。

### インク吸収材の交換方法

インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

参考 エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。

### 本製品輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱と保護材を使用してくだ さい。保護材の取り付けは、「スタートアップガイド」の「保護材の取り外し」を参考にして行ってください。

• 本製品内にディスクが残っていないことを確認してください。 • 使用中のインクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、 印刷できなくなる可能性があります。 保護材取り付け時、および輸送時には、本製品を傾けたり、逆さにしたりせず、水平な状態に してください。 本製品を持ち上げる際は、必ず2人で持ち上げてください。 本製品の重さは、約21kgです。本製品を持ち上げ る際は、左図のように本製品を2人で挟み、本製 品側面のくぼみを持って持ち上げてください。左 図以外の部分に手を掛けて運ぶと本製品が破損 する原因となります。特にディスクカバー、イン 注意 クカートリッジカバーを開けた状態で持つと、製 品を落とす危険性、および変形、破損するおそれ があります。 また、本製品を置くときは、本製品と設置面の間 に指を挟まないように注意してください。 本製品を持ち上げる際は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、作業者がけがをしたり、本製品が破損する原因となります。 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。 転倒などによる事故の原因となります。 • 本製品の天面に重いものを載せないでください。 本製品に無理な力が掛かると故障の原因となります。

#### 1 本製品の電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。

- 2 電源ランプが消えてから、電源コードと USB ケーブルを取り外します。
- 3 アームに保護材を取り付け、テープで固定します。
- ▲ スタッカー1とスタッカー2を取り付け、テープで固定します。
- 5 インクカートリッジカバーを開け、インクカートリッジをテープで固定します。
- 6 インクカートリッジカバーとディスクカバーを閉め、テープで固定します。
- 7 本製品の底面を下にして、水平にした状態で梱包箱に入れます。

# 困ったときは

# トラブルと対処法

参考

EPSON Total Disc Maker のヘルプ、弊社ホームページも併せてご参照ください。

#### -電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない	電源ボタンを少し長めに押してください。
	<b>電源プラグがコンセントから抜けていませんか?</b> 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してください。
	テーブルタップなどを使用していませんか? 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
	<b>コンセントに電源はきていますか?</b> ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してくださ い。
電源が切れない	<b>電源ボタンを少し長めに押してください。</b> それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。
電源をオンにすると、ガタガタ と音がする	<b>内部に異物(輸送用の青い保護テープなど)が入っていませんか?</b> 電源ボタンを押して電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物 が入っていないか確認してください。
操作パネルのランプが点滅 / 点灯する	<b>エラーの可能性があります。</b> エラー内容と対処方法は、本書 100 ページ「ランプが点滅 / 点灯している」を 参照してください。

# ディスク搬送(供給 / 排出)のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
アームが動かない	内部に異物はありませんか? 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確 認した後、電源をオンにしてください。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへ お問い合わせください。
ディスクが搬送されない	<ul> <li>- ディスクがスタッカーから搬送されない場合 - <ul> <li>①ディスクカバーを開けます。</li> <li>②供給元のスタッカーからディスクを取り出します。</li> <li>③ディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらしてセットし直します。</li> <li>④ディスクカバーを閉めます。</li> <li>⑤再度ディスクの発行を行います。</li> <li>- ディスクがドライブトレイ、またはプリンタートレイから搬送されない場合-</li> <li>①本製品の電源をオフにします。</li> <li>②トレイからディスクを取り除きます。</li> <li>トレイからディスクを取り除く方法は、本書 112 ページ「ディスクが出てこない」を参照してください。</li> <li>③本製品の電源をオンにします。</li> <li>④再度ディスクの発行を行います。</li> <li>- アームがディスクを比り分(つかむこと)している場合 - <ul> <li>ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームからディスクを取り外す場合は、本製品の電源をオフにし、再度電源をオンにして、本製品の初期化動作によって取り外してください。それでもエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul></li></ul>
ディスクが出てこない	内部に異物はありませんか? 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認した後、電源をオンにしてください。 それでも解決しないときは、本書 112ページ「ディスクが出てこない」を参照してください。
重送エラーを解除できない	<ul> <li>ディスクに問題はありませんか?</li> <li>ディスクの厚みや反りによっては、ディスクが複数枚搬送されていなくても重送エラーが発生する場合があります。その場合は、下記の手順で重送エラーを解除し、別のディスクに交換して再度お試しください。</li> <li>①ディスクカバーを開けます。</li> <li>②トレイからディスクを取り除きます。</li> <li>③供給元のスタッカーからディスクを取り出します。</li> <li>④別のディスクを供給元スタッカーにセットします。</li> <li>⑤ディスクカバーを閉めると、JOBが再開されます。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>

#### -ディスク書き込み / 読み込みのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
書き込み / 読み込みエラーが発 生する	<b>ディスクにキズや汚れがありませんか?</b> キズや汚れがあるディスクは使用できません。別のディスクと交換してくださ い。
	<b>ディスクによってはデータ記録面の品質にばらつきがあることがあります。</b> 別のディスクに交換して、再度お試しください。
	<b>背面の冷却用ファンフィルターにホコリが付いていませんか?</b> フィルターを清掃してください。 詳細は、本書 87 ページ「通風孔のお手入れ」を参照してください。
ディスクに書き込めない / ディスクが読み込めない	<ul> <li>ディスクは正しく取り扱っていますか?</li> <li>ディスクは、ディスクの取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。</li> <li>粘着性のあるシールをディスクに貼り付けないでください。データの記録、再生ができなくなる可能性があります。</li> <li>本製品をホコリ、煙の多い場所で使用しないでください。ドライブの動作不良の原因となります。</li> <li>ディスクの取り扱いについては、本書 31 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。</li> </ul>
	発行中にカバーを開けたり、衝撃を与えたりしていませんか? ディスク発行中は、本製品に衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりする可能性があります。 また、発行中はカバーを開けないでください。ディスクの印刷/書き込み/読み込み品質に影響を与えることがあります。カバーを開けるときは、EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止してから開けてください。
	<b>ご使用のパソコンは、本製品の動作環境に対応していますか?</b> 本製品は、動作環境に対応したパソコンに接続し、使用してください。 詳細は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアの動作条件」を参照して ください。
	<b>プリンタートレイが汚れていませんか?</b> プリンタートレイを清掃してください。 詳細は、本書 115 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してく ださい。

参考

EPSON Total Disc Maker でのディスク発行時に [書き込み確認]で [コンペア]に設定すると、 ディスクに正しくデータが書き込まれたどうか確認できます。詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

## 「レーベル印刷のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul> <li>かすれる</li> <li>スジや線が入る</li> <li>ぼやける</li> <li>文章や線がガタガタになる</li> <li>色合いがおかしい</li> <li>印刷されない色がある</li> <li>印刷にムラがある</li> <li>モザイクがかかったように 印刷される</li> <li>印刷の目が粗い(ギザギザし ている)</li> </ul>	<ul> <li>プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか?</li> <li>ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッドクリーニングを行ってください。</li> <li>詳細は、以下を参照してください。</li> <li>本書 79 ページ「ノズルチェック」</li> <li>本書 80 ページ「ヘッドクリーニング」</li> </ul>
	<b>インクカートリッジは、推奨品(エプソン純正品)をお使いですか?</b> 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正 品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純 正品のご使用をお勧めします。
	古くなったインクカートリッジを使用していませんか? 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。インク カートリッジの使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されていま す。開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。
	双方向印刷時のプリントヘッドのギャップにズレがありませんか? 双方向印刷に設定すると、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。 詳細は、本書 82ページ「ギャップ調整」を参照してください。
	<b>厚みの異なるディスクを使用していませんか?</b> ディスクは各製品によって、厚みが異なります。厚みの異なるディスクを使用 すると、プリントヘッドのギャップがずれる場合があります。ギャップ調整機 能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。複数枚のディスクを 発行するときは、同じ製品種類のディスクを使用することをお勧めします。 詳細は、本書 82ページ「ギャップ調整」を参照してください。
	<b>インクジェットプリンター用のディスクに印刷していますか?</b> 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。熱 転写プリンター用ディスクには対応していません。また、印刷するディスクの 品質により、印刷の品質が異なることがあります。EPSON 認定ディスクのご使 用をお勧めします。 詳細は、本書 124 ページ「EPSON 認定ディスク」を参照してください。
	<b>ディスクに汚れはありませんか?</b> レーベル面に付いたホコリ、汚れなどは柔らかい布で軽く拭き取ってくださ い。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。 詳細は、本書 31 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。
	<b>印刷面を十分に乾かしていますか?</b> 印刷済みディスクのインクが乾くまでは、印刷面に他のディスクなどが接触し ないようにしてください。接触部分に跡が残ることがあります。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul> <li>かすれる</li> <li>スジや線が入る</li> <li>ぼやける</li> <li>文章や線がガタガタになる</li> <li>色合いがおかしい</li> <li>印刷されない色がある</li> <li>印刷にムラがある</li> <li>モザイクがかかったように</li> </ul>	インク乾燥時間を短く設定していませんか? インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリン タートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定して ください。 詳細は、本書 22 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。 パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか? ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色は、発色方法が違うため、
印刷される • 印刷の目が粗い(ギザギザし ている)	色合いに差異が生じます。
ディスクの印刷領域に正しく印 刷されない	印刷領域の内径と外径を、印刷するディスクの印刷領域に合わせて設定してく ださい。 詳細は、本書 32 ページ「印刷可能領域」を参照してください。また、内径・外 径の設定手順は、以下を参照してください。 ・ プリンタードライバーで設定する場合:本書 62 ページ「定形外レーベルサイ ズのディスクに印刷する」 ・ EPSON Total Disc Maker のヘルプ
印刷位置がずれる	印刷位置がずれるときは、印刷位置補正をしてください。 詳細は、本書 84 ページ「印刷位置補正」を参照してください。
ディスクの記録面がインクで 汚れる	インク乾燥時間を短く設定していませんか? インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリン タートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定して ください。 詳細は、本書 22 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。 プリンタートレイが汚れていませんか? ディスクの記録面がインクで汚れるときは、プリンタートレイが汚れている場
	合があります。プリンタートレイの汚れを拭き取ってください。 プリンタートレイのお手入れの方法は、本書 115 ページ「ディスクの記録面が インクで汚れる」を参照してください。
<ul> <li>・印刷後、レーベル面のインクが付着する / はがれる</li> <li>・ディスクが貼り付く</li> </ul>	印刷推奨領域を超えて印刷していませんか? 印刷推奨領域を超えて印刷すると、印刷後、レーベル面のインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼り付く場合があります。 詳細は、本書 32 ページ「印刷可能領域」を参照してください。

## その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認/対処方法					
ソフトウェアが インストールできない	USB ケーブルが外れていませんか? USB ケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。					
	<b>USB ケーブルは同梱品を使用していますか?</b> 本製品に同梱の USB ケーブルを使用してください。					
	<ul> <li>HDD の空き容量は十分ですか?</li> <li>HDD の空き容量が十分に確保されていないと、ソフトウェアはインストールできません。HDD の空き容量を確認し、少ない場合は空き容量を増やしてください。</li> <li>また、ソフトウェアが正常に動作するために、十分な HDD の空き容量が必要です。</li> <li>ソフトウェアの動作条件は、「PP-100/PP-50BD/PP-50/PP-7050BD スタートアップガイド」の「ソフトウェアの動作条件」を参照してください。</li> </ul>					
	「コンピュータの管理者」アカウント(管理者権限のあるユーザー)で Windows にログオンしていますか? インストールするには、管理者権限のあるユーザー(Administrators グルーフ に属するユーザー)でログオンしてください。ユーザー権限でログオンすると インストールできません。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる 場合があります。パスワードを求められたときは、パスワードを入力して操作 を続行してください。					
	USB ハブを使用していませんか? USB ケーブルは、USB ハブを中継せずにパソコンと直接接続してください。					
	<b>パソコンに接続した本製品の電源をオンにした状態でインストールしていませんか?</b> ソフトウェアをインストールするときは、必ず本製品の電源をオフにしてイン ストールを開始してください。					
ドライブが使用できない	<b>ドライブの使用が停止されていませんか?</b> ドライブの使用が停止されている可能性があります。ドライブ使用の再開方法 は、「スタートアップガイド」の「本製品のプロパティー設定」を参照してく ださい。					
ヘッドクリーニングが	クリーニングボタンを少し長めに押してください。					
動作しない	<b>本製品にエラーが発生していませんか?</b> エラーが発生している場合は、解除してください。					
	インク残量は十分ありますか? 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、本書 76 ページ「インクカートリッジの交換方法」を参照してください。					

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
連続して印刷をしている途中に 印刷速度が遅くなった	長時間印刷を続けると、ディスクの搬送や印刷が一時的に停止することがあります。これは、製品のオーバーヒートや損傷を防ぐために印刷スピードが抑えられているためです。
	この場合、印刷を続けることは可能ですが、製品の動作を停止させ、電源を入 れたまま 30 分程度放置することをお勧めします。(電源オフの状態では、約 3 時間で通常の状態に復帰します。)
ディスクを発行できない	本書 108 ページ「ディスクが発行できない」を参照してください。

# ランプが点滅 / 点灯している

ランプの点滅 / 点灯の組み合わせで、本製品の状態を確認します。

注意

エラー発生後にレーベル印刷を行うときは、必ずノズルチェックをしてプリントヘッドの状態を 確認してください。 ノズルチェックの詳細は、本書 79 ページ「ノズルチェック」を参照してください。

参考

エラーの内容および対処方法は、EPSON Total Disc Monitor の[操作ガイダンス]でも確認できます。 詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。





### 正常な状態

		ラン	プ				
	цх	<b>+</b> =	1.5	スタッカー			状態 / 対処方法
电脲	ヒッ-	エラー	1.20	1	2	3	
•	0	0	0	0	0	0	電源がオンの状態です。
	0	0	Ŭ	0	Ŭ	Ŭ	発行できます。
							JOB 実行中です。
•	0	0	0	0	0	0	登録されている JOB がすべて終了するまで、しばらくお待
							ちください。
0	0	0	0	0	0	0	初期化中です。
Ũ	Ŭ	0	Ũ	0	0	0	動作が終了するまでしばらくお待ちください。
	0	0	0	0	0	0	終了処理中です。
	)	)	9				電源が切れるまでしばらくお待ちください。

### エラー状態

### カバーに関するエラー

		ラン	プ				
重酒	ビジー	<b>T</b> = _	1.5	スタッカー		5—	状態 / 対処方法
电你		<u> </u>	1 29	1	2	3	
•		0	0	<b>ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーが開いて います。</b> ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーを閉めて ください。			
-							JOB 実行中にディスクカバーまたはインクカートリッジカ           バーが開いたため、JOB が復帰待ち処理中になっています。           JOB が復帰待ち状態になるまでしばらくお待ちください。

### ディスクの搬送に関するエラー

		ラン	プ				
重沼	ビジー	<b>T</b> = _	1.5	スタッカー		5—	状態 / 対処方法
电你			472	1	2	3	
•	0	•	0	0	0	0	<ul> <li>アームがディスクのピック (つかむこと) に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①ディスクカバーを開け、供給元スタッカーのディスクを よくばらします。</li> <li>②ディスクカバーを閉め、ディスクを再発行します。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォ メーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>アームが複数枚のディスクを搬送しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①ディスクカバーを開けます。</li> <li>②ドライブトレイとプリンタートレイ上のすべてのディス クを取り除きます。</li> <li>③ディスク同士の貼り付きを防ぐため、供給元スタッカー のディスクをばらします。</li> <li>④ディスクカバーを閉め、ディスクを再発行します。</li> <li>ディスクを取り出さずに電源をオン / オフしないでください。</li> <li>エスクを取り出さずに電源をオン / オフしないでください。</li> </ul>

ランプ							
<b>●</b> 酒	LT 33_	<b>T</b> =_	1.5	スタッ		J —	状態 / 対処方法
电源		エラー	1 20	1	2	3	
	0		0	0	0	0	<ul> <li>アームが搬送中にディスクを落としたか、エラーが発生しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①本製品の電源をオフにします。</li> <li>②ディスクを取り除きます。</li> <li>③本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>アームがディスクの排出に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①本製品の電源をオフにします。</li> <li>②ディスクを取り出します。</li> <li>②ディスクを取り出します。</li> <li>②ディスクを取り出します。</li> <li>②ディスクを取り出します。</li> <li>②ディスクを正切り除かないでください。アームが破損する可能性があります。</li> <li>アームが掴んでいるディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。</li> <li>それでもエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>③本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。</li> <li>ディスクがドライブやプリンタートレイ内に取り残された場合は、本書 112 ページ「ディスクが出てこない」を参照し、ディスクを取り出してください。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>の本製品の電源をオフにします。</li> <li>②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを開け、内部によって取り外してください。</li> <li>③本製品の電源をオンにし、ディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。</li> <li>③本製品の電源をオンにし、ディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。</li> </ul>

スタッカーに関するエラー

		ラン	プ				
<b>壶</b> 沾	<u>لاية الم</u>	<b>- -</b>	1.5	スタ	ヌッナ	J —	状態 / 対処方法
电源	E9-	17-	1.20	1	2	3	
•	0	•	0	0	0	0	スタッカー1が正しくセットされていません。 スタッカー1が正しくセットされているかを確認し、セッ トされていない場合はスタッカー1を正しくセットしてく ださい。
•	0	•	0	0	0	0	スタッカー2が正しくセットされていません。 スタッカー2が正しくセットされているかを確認し、セッ トされていない場合はスタッカー2を正しくセットしてく ださい。
•	0	0	0	0	0	0	<b>スタッカー1のディスクがなくなりました。</b> スタッカー1にディスクを補充してください。
•	0	0	0	0	0	0	スタッカー2 (供給元として使用) のディスクがなくなりま した。 スタッカー2 (供給元) にディスクを補充してください。
•	0	•	0	•	0	0	<b>スタッカー1のディスクが多すぎます。</b> セットしたディスクがスタッカーの点線以下になるよう に、余分なディスクを取り除いてください。
•	0	•	0	0	•	0	スタッカー2(供給元として使用)のディスクが多すぎます。 セットしたディスクがスタッカーの点線以下になるよう に、余分なディスクを取り除いてください。
•	0	0	0	0	•	0	スタッカー2 (排出先として使用) のディスクがフル (一 杯) になりました。 スタッカー2 (排出先として使用) に排出された作成済み ディスクを取り出してください。
•	0	•	0	0	0	•	<b>スタッカー3のディスクが多すぎます。</b> スタッカー3のディスクをすべて取り出してください。
•	0	0	0	0	0	•	スタッカー3がフル (一杯) になりました。 JOB の終了後、スタッカー3の作成済みディスクを取り出し てください。

供給元スタッカーのディスクがなくなるとスタッカーランプが点滅しますが、点滅開始のタイミングはディスク がなくなるタイミングより少し前後することがあります。

### インクに関するエラー

		ラン	プ				
重酒	よい	<b>T - -</b>	1.5	ス	タッナ	5—	状態 / 対処方法
电你		<u> </u>	129	1	2	3	
•	0	0	0	0	0	0	<b>点滅している色のインクの残量が少なくなりました。</b> 新しいインクカートリッジを用意してください。インク カートリッジは、純正品のご使用をお勧めします。
•	0	0	•	0	0	0	点灯している色のインクが交換時期になりました。または 点灯している色のインクカートリッジが正しくセットされ ていません。 インクカートリッジを交換、またはセットし直してくださ い。インクカートリッジを正しくセットしているにもかか わらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが 付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取っ た後、再度セットしてください。 本製品は、プリントヘッドの品質を保つため、インクガ完 全になくなる前に動作を停止します。そのため、インクカー トリッジ内には、多少のインクが残ります。 インクカートリッジは、純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジの交換方法は、本書 76 ページ「インク カートリッジの交換方法」を参照してください。
•	0	0	•	0	0	0	インクカートリッジが認識できません(すべてのインクラ ンプが点灯している場合)。 以下の手順で対処してください。 ①インクカートリッジカバーを開けます。 ②インクカートリッジを全色、セットし直します。 ③インクカートリッジカバーを閉めます。

### プリンターに関するエラー

		ラン	プ				
毒店	L* ^*	<b>T</b> =	インク	スタッカー			状態 / 対処方法
电你		± )-		1	2	3	
•	•	•	•	•			<b>インク吸収材の交換時期になりました。</b> インク吸収材を交換してください。交換の詳細は、エプソ ンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
	-	•					<b>プリンターメンテナンスエラーが発生しました。</b> 詳細は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合 わせください。

		ラン	プ				
重氾	ビジ_	<b>T =</b> _	1.5	スタッカー		5—	状態 / 対処方法
电你		± )-	4.29	1	2	3	
0	0	٢	0	0	0	0	プリンターで内部エラーが発生しました。 本製品の電源をオフにし、ディスクカバーを開け、内部に 異常がないか確認してディスクカバーを開めた後、電源を オンにしてください。 発行処理が開始されない場合は、EPSON Total Disc Monitor の[発行待ち]タブに表示されている JOB をすべて削除し てください。 詳細は、本書 18 ページ「[発行待ち JOB] 画面」、または EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。 それでも発行処理が開始されない場合は、印刷キューをす べて削除してください。詳細は、本書 111 ページ「パソコ ン(印刷キュー)に印刷待ちデータはないですか?」を参 照してください。 エラー発生後、製品を放置するとプリントヘッドの目詰ま りの原因となります。必ず、電源をオフにした後、直ちに オンにしてください。 また、エラー発生後にレーベル印刷するときは、必ずノズ ルチェックしてプリントヘッドの状態を確認してくださ い。詳細は、本書 79 ページ「ノズルチェック」を参照して ください。

### ドライブに関するエラー

		ラン	プ				
重酒	ビジー	<b>T</b> =	1.5	スタッカー		ľ	状態 / 対処方法
电你		± )-	4.29	1	2	3	
0	0	0	0	0	0	0	<ul> <li>ドライブトレイの開閉に失敗しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①本製品の電源をオフにし、電源コードを抜きます。</li> <li>②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、 ディスクカバーを開めます。</li> <li>③電源コードを差し込み、電源をオンにします。</li> <li>④ディスクを再発行します。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォ メーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>ドライブで内部エラーが発生しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①本製品の電源をオフにし、電源コードを抜きます。</li> <li>②ディスクカバーを開け、内部に異常がないか確認して ディスクカバーを開めます。</li> <li>③電源コードを差し込み、電源をオンにします。</li> <li>何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォ メーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>

		ラン	プ				
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカー		5—	状態 / 対処方法
. 2		-		1	2	3	
•	0	•	0	0	0	0	<ul> <li>書き込みエラー/読み込みエラーが発生しました。</li> <li>以下の手順で対処してください。</li> <li>①ディスクに問題がないか確認し、問題があればディスクを交換します。</li> <li>②背面の冷却用ファンフィルターにホコリが溜まっていないか確認します。ホコリが付いている場合は清掃します。</li> <li>詳細は、本書 87ページ「通風孔のお手入れ」を参照してください。</li> <li>③ JOB を再開します。</li> <li>それでも解決しない場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> <li>① FPSON Total Disc Setup で設定したディスク種類と、ドライブに搬送されたディスクの種類が異なる場合は、EPSON Total Disc Setup で設定したディスクを使用してください。</li> <li>② ディスクの種類が異なる場合は、EPSON Total Disc Setup で設定したディスクを使用してください。</li> <li>② ディスクの電類が不足していませんか?</li> <li>書き込むデータに対し、容量が十分なディスクを使用してください。</li> <li>③ ブランクディスクを使用していますか?</li> <li>すでにデータが書き込まれているディスクは使用できません。ブランクディスクを使用してください。</li> <li>以上を確認しても問題が解決されない場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</li> </ul>

#### その他のエラー

		ラン	プ				
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカー			状態 / 対処方法
				1	2	3	
0	0	0	0	0	0	0	状態不正エラーが発生しました。
	Ŭ	)					本製品の電源を入れ直してください。



処置した後もエラーが続くときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせくださ い。エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。お 問い合わせの際は、お使いの環境(コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバー ジョン、その他周辺機器の型番など)と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

# EPSON Total Disc Monitorで確認する

EPSON Total Disc Monitor で本製品の状態とエラーの対処方法を確認できます。

EPSON Total Disc Monitor の 起動方法は、本書 16 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照して ください。また、EPSON Total Disc Monitor は、EPSON Total Disc Maker で[発行]をクリックすると自動 的に起動します。



プリンターの状態 CD/DVD/BD ドライブの状態

操作ガイダンス	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。 表示される対処方法を参考にし、本製品を確認してください。
インクの状態	<ul> <li>インク残量が表示されます。</li> <li>が表示されたときは、インク残量が少なくなっています。新しいインクカートリッジを用意してください。 が表示されたときは、インク交換時期です。新しいインクと交換してください。 インクカートリッジ交換の詳細は、本書 75 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。</li> <li>残り印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。印刷データや印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。</li> <li>1000枚までは「1000枚以上」と表示され、1000枚未満になると 10枚単位で表示されます。</li> </ul>
CD/DVD/BD ドライブの状態	CD/DVD/BD ドライブの状態が表示されます。 ドライブのアイコンに 🕢 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製 品のドライブを確認してください。
プリンターの 状態	プリンターの状態が表示されます。 プリンターのアイコンに 💌 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本 製品のプリンターを確認してください。
スタッカーの 状態	スタッカーの状態が表示されます。 が表示されたときは、供給元スタッカー内のディスクが少なくなっているか、排出先ス タッカーのディスクがフル(一杯)に近づいています。供給元スタッカーのディスクが少なく なっている場合は、新しいディスクを用意してください。排出先スタッカーのディスクがフル (一杯)に近づいている場合は、次の JOB を発行する前にディスクを取り出しておくことをお 勧めします。 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、スタッカーおよ びディスクを確認してください。

# ディスクが**発行**できない

EPSON Total Disc Maker の発行ビューで [発行]をクリックしてもディスクが発行されない、または本製品が動作しない場合は、以下のチェックをしてください。

#### チェック 1: EPSON Total Disc Monitor をチェック

#### EPSON Total Disc Monitor にエラーメッセージが表示されていませんか?

EPSON Total Disc Monitor で、接続されている本製品の状態を確認し、エラーが発生している場合は対処してください。

EPSON Total Disc Monitorの詳細は、以下を参照してください。

- 本書 16ページ「EPSON Total Disc Monitor」
- ・ EPSON Total Disc Monitor のヘルプ

#### チェック2: 本製品をチェック

#### 電源ランプは点灯していますか?

電源ランプが点灯していない場合は、本製品の電源がオフになっています。

「PP-100/PP-50BD/PP-50/PP-7050BD スタートアップガイド」の「電源のオン」を参照し、電源をオンにしてください。

#### 操作パネルのランプが点滅 / 点灯していませんか?

操作パネルのエラーランプ、インクランプ、およびスタッカーランプが点滅 / 点灯している場合は、本製品に何らかのエラーが発生しています。

エラー内容の確認、対処方法は、本書100ページ「ランプが点滅/点灯している」を参照してください。

#### ターミナルサービスは動作していますか?

#### (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista は除く)

Guest 権限などサービスにアクセスできない環境では、発行を行う前にターミナルサービスを動作させておく必要があります。ターミナルサービスの設定は管理者にお問い合わせください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。
### チェック3:本製品とパソコンの接続をチェック

#### USB ケーブルが外れていませんか?

USB ケーブルが接続されているかを確認してください。また、USB ケーブルが断線していないか、折れ曲がっていないか確認してください。

#### USB ケーブルがパソコンや本製品の仕様に対応していますか?

本製品に同梱されている以外の USB ケーブルをご使用の場合は、USB ケーブルが仕様に対応しているかを確認してください。本製品は、Hi-Speed USB に対応しています。ただし、以下の条件を満たす必要があります。

- Hi-Speed USB 規格準拠の USB インターフェイス
- Hi-Speed USB パフォーマンスを確保した USB インターフェイス

ATI 製チップセットの Hi-Speed USB インターフェイスは未対応です。本製品が動作しないチップセットについては、エプソンのホームページ(http://www.epson.jp/disc/)を確認してください。

#### USB ハブを使用していませんか?

USB ケーブルは、USB ハブを中継せずに直接パソコンに接続してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

### チェック 4: プリンタードライバーの設定をチェック

#### プリンタードライバーは、インストールされていますか?

- ◀ [コントロールパネル]を開きます。
- 2 [デバイスとプリンターの表示](または[プリンター]/[プリンターとFAX])を開きます。
- 3 [プリンター](または[プリンターとFAX])に本製品のアイコン(EPSON PP-50PRN) があることを確認します。



アイコンがない場合は、プリンタードライバーがインストールされていません。「PP-100/PP-50 スタート アップガイド」の「インストール」を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

この後は、以下のチェック項目を確認してください。

### プリントマネージャーのステータスが一時停止になっていませんか?

本製品のアイコン(EPSON PP-50PRN)[一時停止]と表示されている場合は、アイコンを右クリックし、[印刷の再開]をクリックしてください。



#### 接続先(ポート)の設定は正しいですか?

以下の手順に従って、接続先(ポート)の設定を確認してください。

1 本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]または[プロパティ]をク リックします。



2 [ポート]タブをクリックし、ポートを確認します。 ご使用のプリンター名が表示されているポート(下表の「印刷先のポート」)を選択してください。

接続しているケーブル	印刷先のポート
USB ケーブル	USBxxx:

	<ul> <li>EPSON PP-50PRNのプロパティ</li> <li>全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリ</li> </ul>	ティ バージョン情報
	EPSON PP-50PRN	
	印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオンになっているポートのうち 印刷されます。	、最初に利用可能なもので
	ポート 説明 プリンタ	
	■ COM1: シリアル ポート	
	□ COM2: シリアル ポート □ COM2: ミリアル ポート	
	COM4: シリアル ポート	E
按詞		FORPA
口住市心	■ 000001 000 000 000 000 000 000 000 000	
	ポートの追加(T) ポートの削除(D)	ポートの構成(C)
	☑ 双方向サポートを有効にする(E)	
	プリンタ プールを有効にする(N)	
		をかった11. 済田(ム)
	OK	

参考

[ポートの追加]をクリック、手動で新しいポートを作成しても、印刷はできません。お使いの プリンター名が表示されているポートを選択してください。

### パソコン(印刷キュー)に印刷待ちデータはないですか?

パソコン(印刷キュー)に印刷待ちの画像が残っていると、印刷が開始されない場合があります。印刷キューを表示し、印刷待ちデータを確認して印刷を再開するか、または取り消してください。

【 『プリンタと FAX] (または [ プリンタ ])の本製品のアイコンをダブルクリックします。



2

印刷待ちデータを右クリックし、[再印刷]または[キャンセル]をクリックします。

■ EPSON PP-SOPRN プリンタ(P) ドキュメント(D) 表示(V)							
ドキュメント名	状	態	所有者		ページ数	サイズ	受(
EPPUB_20090126123615_00.	l cn	<sup>国山田</sup> 一時停止( 再印刷(S)	(A)		1	33.1 MB/33	12
•		キャンセル	V(C)				Þ
キューに 1 個のドキュメント		プロパティ	≺ (R)				ii

上記をすべて確認しても解決しないときは、ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。ソフトウェアをアンインストール(削除)し、再度インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール方法は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアのアンインストール」を参照 してください。

ソフトウェアのインストール方法は、「スタートアップガイド」の「ソフトウェアのインストール」を参照してくだ さい。

それでもトラブルが解決しないときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。お問い合わ せの際は、お使いの環境(コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の 型番など)と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

# ディスクが出てこない

ドライブトレイまたはプリンタートレイが出てこないためにディスクが排出されない場合は、以下の操作を行ってください。

## ドライブトレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- **2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 ディスクの回転が止まるまで約1分間待ち、ディスクカバーを開けます。
- 4 ドライブのイジェクト穴に硬いピンを差し込んでトレイを開けます。



- 注意 イジェクト穴にピンを差し込むときは、必ず本製品の電源をオフにしてください。
- 5 ディスクを取り出し、ドライブトレイを軽く押して閉めます。



- 6 ディスクカバーを閉めます。
- 7 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

## プリンタートレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもプリンタートレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- **2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 2個のネジを外し、背面プリンターカバーを外します。 ディスクが取り出せる場合は、ディスクを取り出し、背面プリンターカバーを取り付けてください。取り出せない場合は、次の手順に進んでください。



▲ 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



5 ディスクカバーを開けます。

**6** プリンタートレイを引き出します。



- 7 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順9で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 8 背面プリンターカバーを取り付けます。



9 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

# ディスクの記録面がインクで汚れる

ディスクの記録面がインクで汚れる場合は、プリンタートレイが汚れている可能性があります。以下の手順で、プリンタートレイのお手入れをしてください。

- 1 電源をオフにします。 本製品の電源をオフにする方法は、「スタートアップガイド」の「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 2個のネジを外し、背面プリンターカバーを外します。



▲ 下図を参考につまみを持ち、プリンタートレイを前方向に押し出します。



5 ディスクカバーを開けます。

**6** プリンタートレイを引き出します。



- 7 柔らかい布を使用して、プリンタートレイの汚れを拭き取ります。
- 8 ディスクカバーを閉めます。 プリンタートレイは、手順10で電源をオンにすると自動で閉まります。
- 9 背面プリンターカバーを取り付けます。



10電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

# サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

### **FMyEPSON**

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録 内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供い たします。

•「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境(プロバイダー契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有)が必要となります。

#### 例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った!」に安心& 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

#### すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への 機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービ スの提供が可能となります。

### インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス

http://www.epson.jp/

### エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。 受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

### ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本書 裏表紙の一覧表をご覧ください。

### パソコンスクール

スキャナー、デジタルカメラ、プリンターそしてパソコン。分厚い解説本を見た途端、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ http://www.epson.jp/school/

### 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、あわてずに、まず本書93ページ「困ったときは」をよくお読みください。そして、 接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

#### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認く ださい。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れ があった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期 間、保証事項については、保証書をご覧ください。

#### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。 ※ 改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

### 保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。		
受付時間	午前9:00~午後5:30 月曜日~金曜日(土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く)		

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンター、またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

<b>括</b> 粘			修理代金		
作里为	ł	(现安	保証期間内	保証期間外	
	出張保守	<ul> <li>・製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。</li> <li>・修理の都度発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。</li> <li>・定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。</li> <li>*消耗品(インク、ディスク等)は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守	料金	
年間保守契約 持込保守	持込保守	<ul> <li>・製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理をいたします。</li> <li>・修理の都度発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。</li> <li>・持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。</li> <li>*消耗品(インク、ディスク等)は保守対象外となります。</li> </ul>	年間一定の保守	科金	
スポット出張		<ul> <li>お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。</li> <li>故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</li> </ul>	有償 (出張料のみ)	出張料+技術 料+部品代を 修理完了後、そ の都度お支払 いください。	
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち 込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修 理いたします。 無償 無償 な た まれ な た な た 、 、 一旦お預かりして修 また 、 、 、 一旦お預かりして修 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		基本料+技術 料+部品代を 修理完了品を お届けしたと きにお支払い ください。	
引取修理サービス (ドア to ドアサービス)		<ul> <li>指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。</li> <li>保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</li> </ul>	有償 (引 取 料 金 の み)	有償 (引取料金 + 修 理代)	

# 製品仕様

基本仕様

## 外形·質量

項目		
外形寸法	377mm(幅)x 465mm(奥行き)x 324mm(高さ)	
質量	約 21kg (スタッカー、カートリッジ含む。 AC ケーブル、ディスクは含まない)。	



本製品は、メッキ鋼板を使用しているため端面にサビが発生することがありますが、本体の機能 を損なうものではありません。



## JOB 処理能力

項目		内容
	CD	15 枚 /H 条件:EPSON 認定 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、 書き込みデータの容量600MB、速い/双方向印刷のとき
JOB 処理能力 <sup>*</sup> (書き込みと印刷)	DVD	8 枚 /H 条件:EPSON 認定 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、 書き込みデータの容量 3.8GB、速い/ 双方向印刷のとき
	BD (PP-50BD/PP-7050BD のみ)	3 枚 /H 条件: EPSON 認定 BD-R 使用、ドライブ速度 6 倍速、書 き込みデータの容量 23.8GB、速い / 双方向印刷のとき

\* 上記は Windows Vista の場合です。JOB 処理能力は、使用環境によって異なります。

参考

使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。 (記録品質確保のため)

## 印刷仕様

項目			内容
印刷方式		オンデマンドインクジェッ	卜方式
		ブラック	: 180 ノズル
	ノズル数	シアン	:180 ノズル
. 18		マゼンタ	:180 ノズル
		イエロー	:180 ノズル
		ライトシアン	:180 ノズル
		ライトマゼンタ	: 180 ノズル
印刷解像度		印刷モード設定	{1} : 1,440 x 1,440dpi
		(速い / きれい)	{2} : 1,440 x 720dpi
印刷方向		双方向印刷、単方向印刷	

dpi:25.4mm あたりのドット数(dots per inch)

# インクカートリッジ

項目			内容
形態		各色別体型インクカートリ	ッジ
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、 ライトマゼンタ	
推奨使用期限		個装箱に記載されている期限。開封から6ヶ月以内	
	個装保存時	-20 °C∼ 40 °C	40℃の場合は1ヶ月以内
保存温度	本体装着時	-20 °C∼ 50 °C	50℃の場合は1ヶ月以内
	個装輸送時	-20 °C ∼ 60 °C	60℃の場合は5日間以内
寸法		42.0mm(幅) x 83.0mm(奥	.行き) x 26.4mm(高さ)
インク		染料インク	

#### \_\_\_\_\_ ドライブ仕様

項目	内容			
ローディング方式	トレイ式			
	CD-R	40 倍 /32 倍 /24 倍 /16 倍 /10 倍 /4 倍		
	DVD-R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2. 4 倍 /2 倍		
書き込み速度	DVD+R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2. 4 倍 /2 倍		
	DVD-R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2. 4 倍 /2 倍		
	DVD+R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2. 4 倍 /2 倍		
	BD-R (PP-50BD/PP-7050BD のみ)	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2 倍		
	BD-R DL (PP-50BD/PP-7050BD のみ)	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2 倍		

注意	<ul> <li>本製品のドライブで作成した CD/DVD/BD は、ドライブやプレーヤーとの相性により認識、再生、 読み込みされないことがあります。</li> <li>ディスクの読み込み中や書き込み中に、振動や衝撃を与えないでください。ドライブが故障し たり、ディスクが使用できなくなったりするおそれがあります。</li> <li>CD/DVD/BD ドライブにマイナスドライバーやクリップなどの異物は挿入しないでください。故 障の原因になります。</li> </ul>
	<ul> <li>使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。(記録品質確保のため)</li> </ul>

- DVD-R または DVD-R DL を使用する場合、書き込み速度を 2.4 倍に設定しても、実際には 2 倍速で 書き込みが行われます。
- DVD+R または DVD+R DL を使用する場合、書き込み速度を 2.0 倍に設定しても、実際には 2.4 倍速 で書き込みが行われます。
  - BD-RまたはBD-R DLの8倍速での書き込みは、8倍速対応のエプソン認定ディスクを使用する場合のみ可能です。
  - PP-7050BD で BD を発行する場合、EPSON 認定アーカイブディスクを使用すると、書き込み速度を 6 倍速に設定しても、実際には4 倍速で書き込みが行われます。

### 電気関係

参考

項目		内容
定格電圧		AC100V
定格周波数		$50$ Hz $\sim 60$ Hz
定格電流		1. OA
消費電力	動作時平均	約 40W
	待機時平均	約 28W
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		VCCI Class A
		JIS C 61000-3-2
電源コード		AC ケーブル(同梱)

## 環境条件

項目		内容			
	動作時	10 ℃~ 35 ℃			
	保存時	-20 ℃~40 ℃ 60 ℃の場合:1ヶ月以内 60 ℃の場合:120 時間以内			
	輸送時	-20 °C ~ 60 °C			
	動作時	20%~ 80%RH 結露のないこと			
	保存時	5%~ 85%RH 結露のないこと			
	輸送時	5%~ 85%RH 結露のないこと			
温度 / 湿度	動作保証領域	以下の条件による <sup>27 度</sup> 湿度(%) <sup>50</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>10</sup> <sup>27 度</sup> <sup>55%</sup> <sup>55%</sup> <sup>20</sup> <sup>20</sup> <sup>20</sup> <sup>55%</sup> <sup>30</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>30</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>30</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>30</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>30</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup> <sup>40</sup>			

# インターフェイス

項目	内容		
規格	USB 2.0		
通信速度	• Hi-Speed (480 Mbps) • Full-Speed (12 Mbps)		



本製品で使用可能な消耗品の紹介をします。以下の記載内容は2014年8月現在のものです。

### EPSON 認定ディスク

ディスクの品質が印刷 / 書き込み / 読み込みの品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。

EPSON 認定 BD およびアーカイブディスクの詳細は、下記 URL にてご確認ください。 < http://www.epson.jp/disc/ >



上記 EPSON 認定ディスクをご使用の場合でも、ディスク個体の品質によって書き込み / 読み込み エラーが発生することがあります。



ディスクの取り扱い方法や注意事項については、本書 31 ページ「ディスクの取り扱い」および ディスクの取扱説明書をご覧ください。

## インクカートリッジ

インクカートリッジは6色あります。本製品で使用可能なインクカートリッジは以下の通りです。

Discproducer シリーズ専用インクは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にてご確認ください。

< http://www.epson.jp/disc/ >

色	製品名	コード
シアン	PJIC1 (C)	C13S020447
ライトシアン	PJIC2 (LC)	C13S020448
ライトマゼンタ	PJIC3 (LM)	C13S020449
マゼンタ	PJIC4 (M)	C13S020450
イエロー	PJIC5 (Y)	C13S020451
ブラック	PJIC6 (K)	C13S020452

#### インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以 外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮でき ない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修 理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

#### インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。 回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。 最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。< http://www.epson.jp/ >

#### 表記

本書では、以下の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」 [Windows Vista][Windows XP][Windows Server 2012 R2][Windows Server 2012][Windows Server 2008 R2][Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用し ています。 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 10 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 8.1 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 8 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2012 R2 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2012 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 R2 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2003 R2 operating system 日本語版 Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2003 operating system 日本語版

#### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本 国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに準ずる限られ た範囲内)で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

#### 電波障害自主規制 - 注意 -

この装置は、クラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

#### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

#### ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。

(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点があり ましたらご連絡ください。

(4)運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した 場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

	ww.epson.jp/faq/	2005 רום יטניורטלט	3い内容をFAQとし	ノてホームペーシ	に掲載しておりま	
設品に関するご 製品に関するご質問	質問・ご相談先(エ ご相談に電話でお答えし	プソンインフォン <sub>ノます。</sub>	メーションセン	<i>ν</i> ター)		
050-3155	-8099					
	~利田できない場合は	042-585-858	34へお問い合わ	せください		
多理品送付・持ち り買い上げの販売店	5込み依頼先 *-* 様へお持ち込みいただ	部対象外機種がござし くか、下記修理セング	います。詳しくは下語 ターまで送付願い	このエプソンのポ ます。	ームページでご確	認ください。
拠 点 名		所	在	地		電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌		7 エプソンサービ	 ス(株)		011-805-2886
松木修理センター	〒390-0863 松本i	市白板2-4-14 エン	かノンサービス(株)			050-3155-7110
自即的理センク	〒6901101 良町		かたれるマ(株)			050 0166 714
局取修理センター	1689-1121 鳥取巾南宋町26-1 エノソンリベア(株)				050-3155-714	
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山ト町5-21 ウインクビル2F エフソンサービス(株)				098-852-1420	
日取修理サービー 一部対象外機種がごで 同取修理サービス(ト	ス(ドアtoドアサー います。詳しくは下記のエ でtoドアサービス)とは、	・ビス)に関するる プソンのホームページ お客様のご希望日に	お問い合わせ、 でご確認ください。	先 、指定業者が	修理品をお引取り	りにお伺いし、
彦 埋 完 「 後 弊 社 か ら	ご目宅へお届けりる有償	『ワーヒスです。 *	梱包は兼者からし	はす。		
050-3155	-/150					
∋上記電話番号を	ご利用できない場合	t、0263-86-99	995へお問い台	わせください	0	
*51取修理サーヒス(	ドアtoドアサービス)にこ	いて詳しくは、エフ	ソンのホームペー	ジ http://www	.epson.jp/suppo	ort/でご雑誌ください。
設品の新規ご購 製品の購入をお考え(	入に関するご質問 こなっている方の専用窓口	・ご相談先(購2 コです。製品の機能や	<b>しガイドインフ</b> 仕様など、お気軽に	オメーション お電話ください。	)	
050-3155						
②上記電話番号を	ご利用できない場合は	.042-585-844	14へお問い合わ	せください。		
/⊐—//、*≣	半細はホームページでも	ご確認いただけます	http://www	w enson in/s	howroom/	
レコープレーム ··· Lプソンスクエア新	宿 〒160-880	<ol> <li>東京都新宿区第</li> </ol>	新宿四丁目1番6	号 JR新宿ミ	ライナタワ <u>ー</u> 29	9階
	【開館時間】	月曜日~金曜日	10:00~17:00	(祝日、弊社指定	E休日を除く)	
M						
myerson						
F プ / / / / 周 早 友 不 愚	用の方も、お持ちでなし お届けしたり、プリンター	い方も、エプソンに興 ーをもっと楽しくお何	興味をお持ちの方 吏いいただくお手	への会員制情報 伝いをします。	₩提供サービスで ₩品購入後のユー	です。お客様にピッタリの −ザー登録もカンタンです。
らっている。 おすすめ最新情報を さあ、今すぐアクセス	してム気豆豉したし。					
ロックシス品にとて おすすめ最新情報を さあ、今すぐアクセス インターネットで	アクセス!	http://m	yepson.j	p/ 🕨	, カンタンなり , 会員登録。	<b>質問に答えて</b>
はない は、 は、 な、 今すぐアクセス インターネットで 消耗品のご購 らして、 ちんのエプソン商 でお買い求めくださ	アクセス! 入 品取扱店及びエプソンタ	<b>http://m</b> <sup>ず</sup> イレクト(ホームペ	<b>yepson.j</b> ージアドレス htt	p/	カンタンな 会員登録。 on.jp/shop/ また	質問に答えて とは通話料無料0120-545-10
ちすすめ最新情報を さあ、今すぐアクセス インターネットで 消耗品のご購 ら近くのエプソン商 でお買い求めくださ 記の50で始まる電 記電話番号をご利用 つけくださいますよ	アクセス! 入 品取扱店及びエプソンタ い。 話番号はKDDI株式会社 いただけない場合は、教 うお願いいたします。	<b>http://m</b> <sup>ず</sup> イレクト(ホームペ :の電話サービスKE	yepson.j ージアドレス htt DDI光ダイレクトを の固定電話(一般	<b>p/</b> D://www.epso 可用しています 回線)からおかり	カンタンな 会員登録。 on.jp/shop/また す。 けいただくか、各	質問に答えて とは通話料無料0120-545-10 ◎印の電話番号に

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(その他) 2016.03